

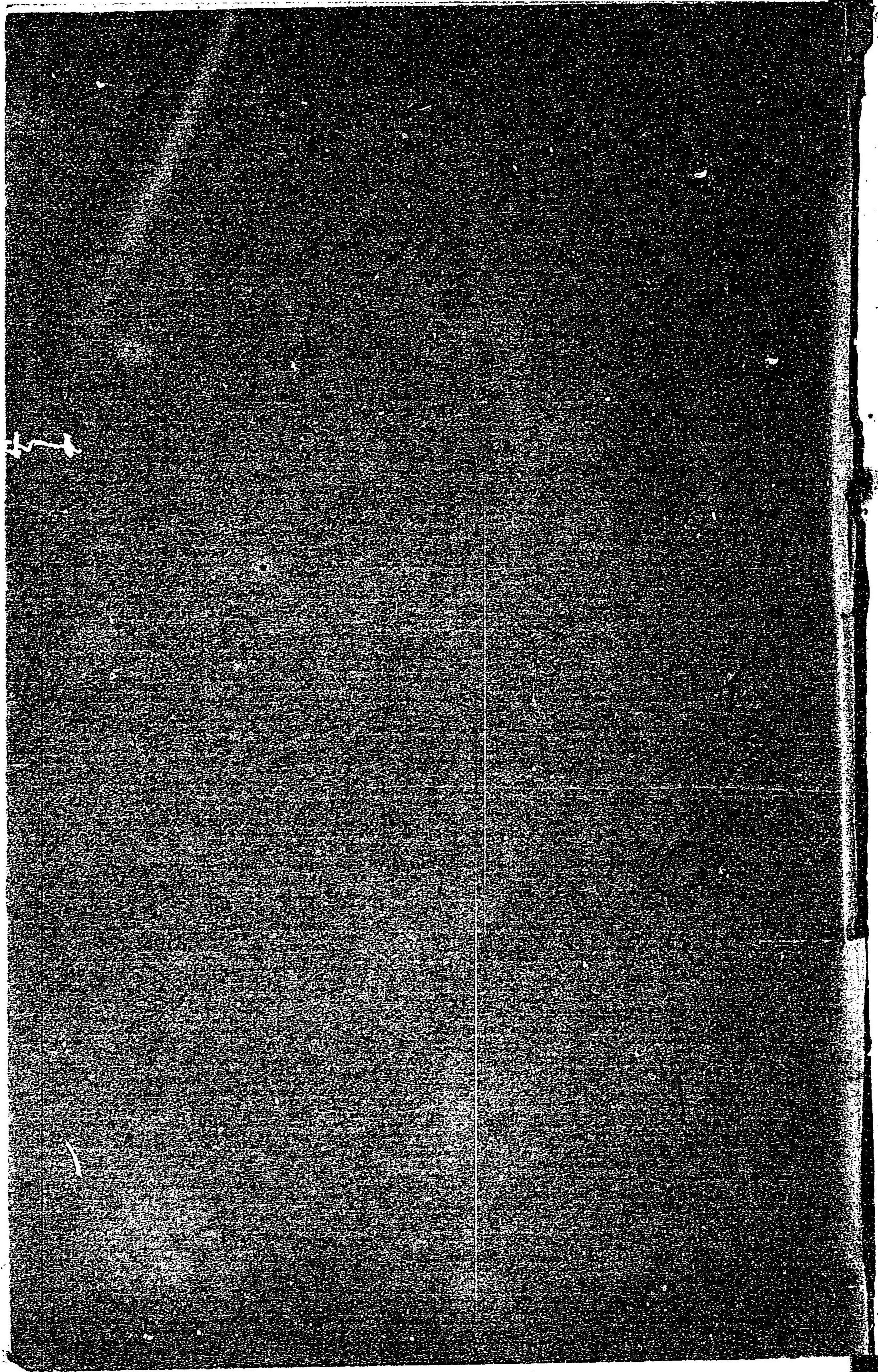
◎ 廣東省立第一師範學校
◎ 廣東省立第一中學

264
296

省立第一師範學校 中學試驗問題集

(民國三十三年度)

此冊由欽英堂發行



明治四十年度十中學校入學試驗問題集目次

○福岡縣立女子師範學校入學豫備試驗問題	一
○福岡縣立小倉師範學校入學豫備試驗問題	六
○福岡縣立嘉穗中學	十五
○福岡縣立嘉穗中學	十五
○福岡縣立嘉穗中學	十八
○福岡縣立嘉穗中學	二十二
○福岡縣立嘉穗中學	二十六
○福岡縣立嘉穗中學	三十
○福岡縣立中學	三十四
○福岡縣立中學	三十七
○福岡縣立中學	四十一

◎目次

明治
43.9.13
印

○福岡縣立柳河高等女學校入學試驗問題	四十五丁
○久留米高等女學校入學試驗問題	五十一丁
○福岡縣立小倉高等女學校入學試驗問題	五十四丁
○福岡縣立小倉工業學校入學試驗問題	五十八丁
○福岡縣立福岡農學校入學試驗問題	六十三丁
○福岡市立福岡商業學校入學試驗問題	六十六丁
○久留米市立久留米商業學校豫科入學試驗問題	六十九丁
○大分縣師範學校 <small>第一部</small> 入學試驗問題	七十二丁
○同 本試驗問題	七十四丁
○同 講習科入學試驗問題	七十八丁
○大分縣立大分中學校入學試驗問題	八十一丁
○大分縣立中津中學校入學試驗問題	八十四丁
○大分縣立竹田中學校入學試驗問題	八十七丁

○大分縣立臼杵中學校入學試驗問題	九十四丁
○大分縣立杵築中學校入學試驗問題	九十四丁
○大分縣立農林學校入學試驗問題	九十六丁
○佐賀縣師範學校入學試驗問題	九十九丁
○佐賀縣立佐賀中學校入學試驗問題	百三丁
○佐賀縣立唐津中學校入學試驗問題	百六丁
○佐賀縣立佐賀工業學校入學試驗問題	百九丁
○佐賀市立商業學校入學試驗問題	百十三丁
○同 豫科入學試驗問題	百十四丁
○佐賀縣立佐賀高等女學校入學試驗問題	百十六丁
○私立成美高等女學校入學試驗問題	百十九丁
○佐賀縣立佐賀農學校入學試驗問題	百廿二丁
○熊本縣師範學校第一部入學試驗問題	百廿五丁

- 熊本縣立八代中學校入學試驗問題……………百三十四丁
- 熊本縣立中學濟濟齋入學試驗問題……………百三十七丁
- 熊本縣立熊本中學校入學試驗問題……………百四十二丁
- 熊本縣立鹿本中學校入學試驗問題……………百四十五丁
- 熊本縣立玉名中學校入學試驗問題……………百四十九丁
- 熊本縣立熊本農業學校入學試驗問題……………百五十二丁
- 熊本縣立阿蘇農業學校入學試驗問題……………百五十六丁
- 熊本縣立工業學校入學試驗問題……………百五十八丁
- 熊本縣立球磨農業學校入學試驗問題……………百六十三丁
- 熊本縣立商業學校入學試驗問題……………百六十六丁
- 熊本縣立高等女學校入學試驗問題……………百六十九丁
- 宮崎縣立宮崎中學校入學試驗問題……………百七十三丁
- 宮崎縣立都城中學校入學試驗問題……………百七十五丁

- 宮崎縣立農學校入學試驗問題……………百七十七丁
- 鹿兒島縣立^{第一}鹿兒島中學校入學試驗問題……………百八十丁
- 鹿兒島縣立^{第二}鹿兒島中學校入學試驗問題……………百八十二丁
- 鹿兒島縣立川內中學校入學試驗問題……………百八十四丁
- 鹿兒島縣立加治木中學校入學試驗問題……………百八十六丁
- 鹿兒島縣立川邊中學校入學試驗問題……………百八十八丁
- 鹿兒島縣立大島農學校入學試驗問題……………百九十一丁
- 鹿兒島第一高等女學校入學試驗問題……………百九十三丁
- 鹿兒島市立女子興業學校入學試驗問題……………百九十五丁
- 長崎縣師範學校^{本科}入學試驗問題……………百九十八丁
- 同^{第一部}入學試驗問題……………二百丁
- 同^{第二部}入學試驗問題……………二百丁
- 同^{第一種}講習科入學試驗問題……………二百四丁
- 同^{第二種}講習科入學試驗問題……………二百六丁

- 長崎縣立長崎中學校入學試驗問題……………二百八丁
- 長崎縣立島原中學校入學試驗問題……………二百一十一丁
- 長崎縣立五島中學校入學試驗問題……………二百一十四丁
- 長崎縣立中學猶興館入學試驗問題……………二百一十六丁
- 長崎市立商業學校入學試驗問題……………二百一十九丁
- 長崎縣立高等女學校入學試驗問題……………二百二十三丁
- 長崎縣立佐世保中學校入學試驗問題……………二百二十五丁
- 福岡縣師範學校豫備入學試驗問題……………二百二十九丁
- 同本試驗問題……………二百三十一丁
- 福岡縣女子師範學校入學試驗問題……………二百三十七丁
- 福岡市立高等女學校入學試驗問題……………二百四十六丁
- 福岡縣立福岡工業學校入學試驗問題……………二百五十一丁

目次終

明治四十三年長崎中學校入學試驗問題集

○福岡縣小倉師範學校入學豫備試驗問題

(明治四十三年度)

◎國語科 (讀ミ方) (二時間)

(一)萬町の田を耕すも其の業は一畝づゝの切にあり千里の道も一歩づゝ歩みて至る山を作
るも一簣の土よりなる事を明らかに辨へて屬精小なる事を勤めば大なる事必ず成るべ
し小なる事を怠るべしものには大なる事は必ず出来ぬものなり

右解釋

(二)讀方及び意義

- 1、畢生
- 2、寂寞
- 3、自強
- 4、和氣藹々
- 5、席卷
- 6、陪臣
- 7、慇懃
- 8、烏兔
- 9、瞭然
- 10、摘要

◎小倉師範學校

(三)左の文に假名の誤あらば正せ

- 1、よく師のおしえに従う
- 2、おに(鬼)の目にも涙
- 3、飢へ凍へても武士は武士
- 4、あさがをに釣瓶とられて貰い水

(四)左の假字に漢字をあてよ

- 1、ハクシユカッサイ
- 2、グンショラセフンフス
- 3、ホヒツノシン
- 4、ヤナギザウリ
- 5、アツセン

◎同 綴り方

記事文

余が嗜好(文體隨意)

日用文

病氣にて缺席せる友を慰むる文(候文)

〔注意〕記事文には片假名を用ひ日用文には平假名を用ふべし

◎同 書き方

活躍奮勉

右ノ楷書ト行書トヲ半紙一枚豎形ニ二行四字詰トス

〔注意〕一用紙ハ一人ニ二枚ヅ、トス

- 一郡市名席次、姓名、等ハ細楷ニテ左端ニ記入セヨ
- 一用紙ハ互ニ授受スルコトヲ禁ズ

◎算術科 (二時間)

$$(1) \frac{51}{6} \div (0.625 - \frac{3}{8}) \times (\frac{13}{24} + \frac{5}{6} + \frac{2}{3}) \text{ヲ計算セヨ}$$

(二)五拾錢銀貨ト拾錢銀貨ト五錢白銅貨ト各々等シキ數ダケアリテ其總金高參拾貳圓五拾錢ナリトイフ各種ノ金高何程ナルカ

(三)甲乙丙ノ三人自轉車ニ乘リ甲ハ一分間ニ三百三十間乙ハ二百六十四間丙ハ百九十八間ヲ走ル今三人同時ニ同處ヲ同方向ニ發シ千九百八十間ノ圓周ヲ廻ル時ハ幾分ニシテ再ビ會スルカ

(四)工夫四十五人が毎日十時間ヅ、働キ二十八日ヲ要スベキ豫定工事アリ今之ヲ三十五人

ガ毎日十二時間ツ、若干日働キタル後豫定日限ヲ以テナシ得ザルニヨリ更ニ十五人ヲ増シ毎日働ク時間ヲ二時間増シテ豫定ノ日限ニ成シ得タリ其人數ヲ増シタルハ起工日ヨリ何日ノ後ナリシカ

(五)年六分ノ複利ニシテ元金四千五百七拾五圓ヲ三ケ年間貸シ置ケバ元利合計何程ナルカ
但シ一年毎ニ利子ヲ元金ニ繰込ムモノトス

◎歴史科 (一時間半)

(一)鎌倉時代ニ於ケル佛教ノ新宗派ニツキ知ル所ヲ記セ

(二)廢藩置縣ニツキ知ル所ヲ問フ

(三)左ノ名稱ニツキ知ル所ヲ述ベヨ

- 1、貝原益軒
- 2、萬葉集
- 3、防人
- 4、平等院

◎地理科 (一時間半)

(一)韓半島ノ略圖ヲ描キ沿岸ノ都邑ヲ記入セヨ

(二)門司港ト長崎港トノ關係ヲ問フ

(三)左ノ事項ニツキ知ル所ヲ述ベヨ

- 1、日本海軍ノ要港
- 2、淺草海苔
- 3、アルゼンチン
- 4、漢口

◎理科 (一時間半)

(一)松ノ花ニツキテ知レル所ヲ記セ

(二)牛ノ胃ノ構造及食物消化ノ状態ヲ示セ

(三)ランプヲ點火スル時生ズル物質及之ヲ檢知スル方法ヲ示セ

(四)池ノ水ガ表面ヨリ氷ル理ハイカン

[注意] 1、(一)(二)ト(三)(四)トハ答案ヲ別々ニ綴ルベシ

2、各綴ニ姓名ヲ記載スルヲ要ス

◎圖畫科 (用器畫) (二時間)

(一)一直線外ノ既設ノ一點ヨリ之ニ並行線ヲ圖セヨ

(二)圓内ニ最大ノ三箇ノ等圓ヲ内容セヨ

(三)一邊上ニ正十角形ヲ描ケ

(自在畫)

(一)本箱 (想像畫)

但シ左ノ件ニ注意スベシ

- 一、水平線ガ物体ノ高サヨリ稍低キ場合ヲ輪廓線ノミヲ以テ圖スルコト
- 二、鉛筆畫毛筆畫隨意トシ用紙ハ凡ソ畫洋紙八ツ切大又ハ半紙大トス

○同 本試験問題

◎修身科 (一時間)

- (一)戊申詔書ノ中ニ出デタル主要ノ諸徳ヲ列舉セヨ
- (二)國民トシテットムベキ主ナル義務ヲアゲコレヲ説明スベシ

◎國語科 (讀方) (二時間)

(一)次の文章を解釋せよ

雜草といふものこそわけておそろしきものなれいかにすとも盡き滅びたる例を聞かず
 必ず年々の春夏をわが世顔に生ひ茂りてあはよくば人の思を寄する園の花をもおひの
 け命とたのみ稲麥をも虐げておのれのみ心のまゝに蔓らんとす園守田夫少しく除き去
 ることを怠れば忽ちその咎を得て花は色なく穀は登らざるに至ることかの道高きこと
 一尺魔の高きこと一丈といへる諺も思ひ合さるゝばかりなり

(二)「イ」次の字句の意義を説明せよ

破竹の勢 蕭牆の變 犧牲 殊勝 協贊

「ロ」次の字句に訓假名を施せ

御稜威 却く 拵ふ 執著 天晴れ

(三)次の字義を説明せよ

裁 裁 端 端 徒 徒 碑 牌 撲 撲

(四)次の文章に假名の誤あらば正せ

園生ウツクの梅ウツクかほれにをえ 朱にまらわれれば赤くなる
 ころばぬ先ウツクのつえ 幸ウツクを願うより禍ウツクをさげよ

おひては子に従う

(五)次の假名に漢字をあてよ

フントウシテキルイラウバフ
ムギハラバウシ

センキヨニン

チツギジカウ

リヨジエンコウゲキ

◎同 綴方 (二時間)

(一)普通文 (文體隨意)

廣瀬 中 佐

(二)候文

月夜海濱の散歩に友を誘ふ文

〔注意〕 普通文には片假名を用ひ候文には平假名を用ふべし

◎算術科 (二時間)

(一)次の結果ヲ求ム

$$30.82 + 3.7$$

商小數第二二位マデ、以下剩餘ヲ正シク記セ

(一)我が國ノ拾圓金貨ハ品位十分ノ九、目方二、三二二二ニテ英國一ポンド金貨ハ品位十二分ノ十一目方七、九八八グラムナリ其ノ中ニ含まル、純金ノ量ノミヲ比較シテポ

ンドヲ圓ニ改メヨ

(二)厘未滿四捨五入、品位トハ純金ノ割合ノコトナリ

(三)或學校ニテ甲組ト乙組トノ生徒數ノ比ハ $\frac{11}{10}$ ナリシニ甲組ヨリ乙組ニ四人轉ジタルニヨリテ其比ハ $\frac{11}{10}$ トナレリ

此兩組ノ生徒數現在各幾人ナルカ

(四)甲ヨリ乙ニ六ヶ月後ニ拂フベキ金五百圓アリ此金額ヲ今拂ヒタリトスレバ今ノ損失ト六ヶ月後ノ損失ト各如何

年利率六分トシテ計算セヨ

(五)原價五百四拾圓ノ品物ヲ定價ノ一割引ニ賣リテ尙ホ原價ノ二割五分ヲ利スルニハ定價ヲ幾何トスベキカ

◎福岡縣女子師範學校入學豫備試驗問題

◎國語科

(一)左の文を解釋せよ。但し漢字には總て假名を附せよ。
 蟻が獲物を運搬するに當りて偶然の障害物に遭遇せんか彼等は其處に暫く停立して
 靜かに其週邊の狀況を觀察し再び其運動を開始し互に一層の勇氣を出し遂に此難關
 を過ぐるなど其沈重なる態度其敏活なる行動其深遠なる思慮誠に驚歎すべきにあら
 ずや

(二)左の語句を解釋せよ

遺功表 黃楊 うなだる 投機 彈丸黒子の地

(三)左の假名に漢字を充つべし

「タシケン(たしけん)しらる(しらす)カサキ(かさき)ほめ(ほめ)る」
 「ホーギョ(ほうぎょ)せせ(せせ)シューミー(しゅうみー)おま(おま)を(を)ら」
 チョウサシ(ちょうさし)とクサチ(くさち)の(の)イナ(いな)

◎作文

郵便(普通文)

◎習字

啓發智能

右楷行二體ニ書スベシ

◎算術科

(1) $10\frac{1}{13} + (2.05 - 1\frac{1}{4})$ ヲ計算セヨ

(2) 職工八五日間ノ賃錢貳拾四圓ナレバ十五人ニテ賃錢叁拾六圓ヲ得ルニハ幾日間働ク
 ベキカ

(3) 或ル品ヲ製造元ハ二割儲ケテ問屋ニ卸シ問屋ハ一割儲ケテ小賣商ニ卸シ小賣商ハ一割
 五分儲ケテ之ヲ賣ルトスレバ原價百圓ノ品ヲ小賣商ハ何程ニ賣ルコトナルカ

(4) 年利一割ニテ半年後ニ拂ハルベキ四百貳拾圓ノ手形ノ通常割引高ト異割引高トノ差ハ

- (4) 何種カスガ...
- (5) 次の各項ノ意義ヲ説明セヨ
- (ア) イノチン
 - (イ) イキロク
 - (ウ) 比
 - (エ) 俄
 - (オ) 田歩

◎ 地理科

- (一) 我國ノ略圖ヲ描キ主ナル山脈ヲ記入セヨ
- (二) 滿韓ノ鐵道ニ就キテ知ル所ヲ述ベヨ
- (三) 六大強國ノ名ヲ擧ゲテ其首府及ビ第一ノ貿易港名ヲ記入セヨ

◎ 歴史科

- (一) 後三條天皇ノ御事蹟ニツキテ謹記セヨ
- (二) 足利時代ノ美術工藝ニツキテ記セ
- (三) 日清戰爭ノ原因ヲ問フ
- (四) 1、莊園 2、南蠻寺 3、海國兵談

右ニツキテ圖畫ヲ繪キテ

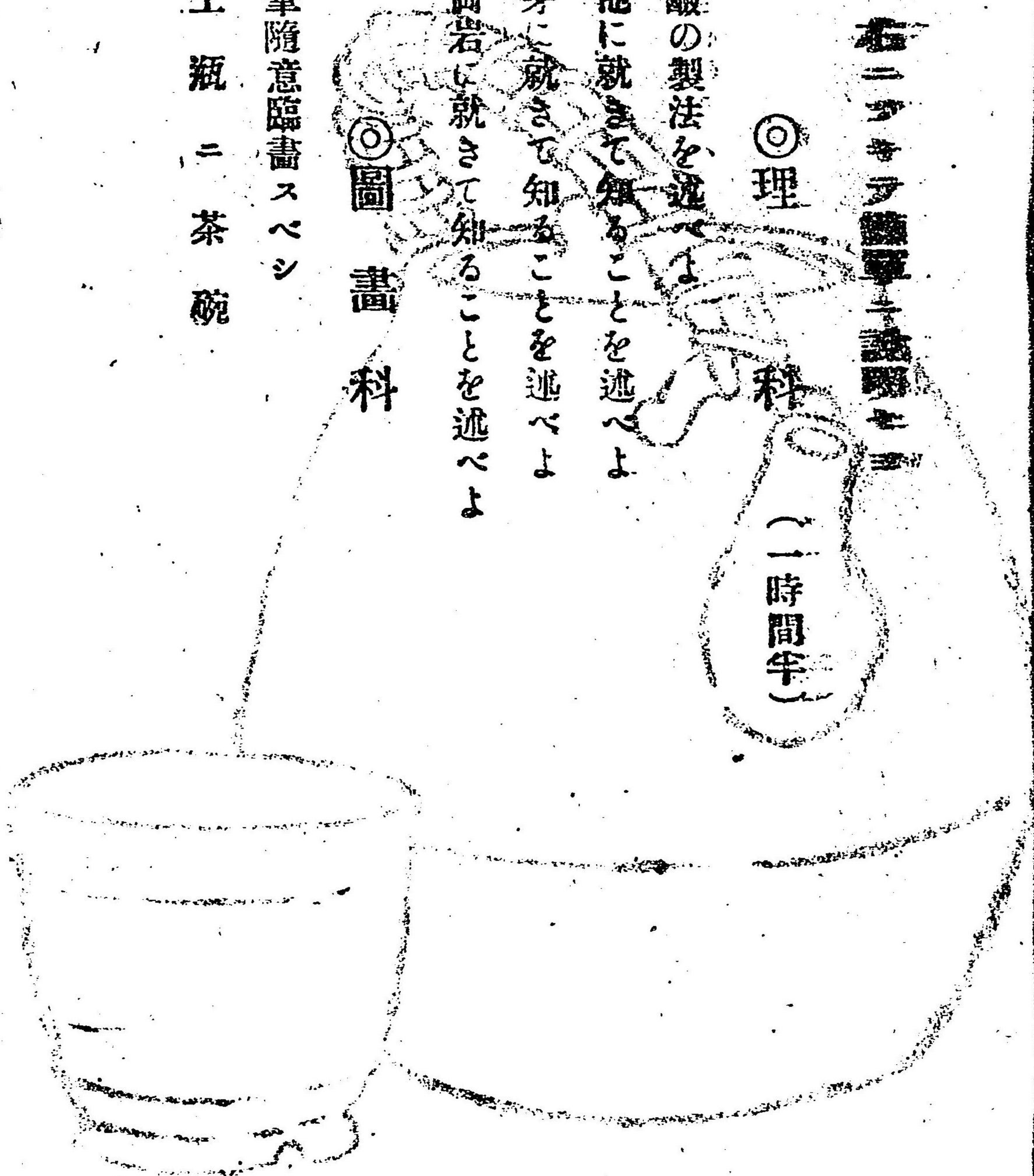
◎ 理科

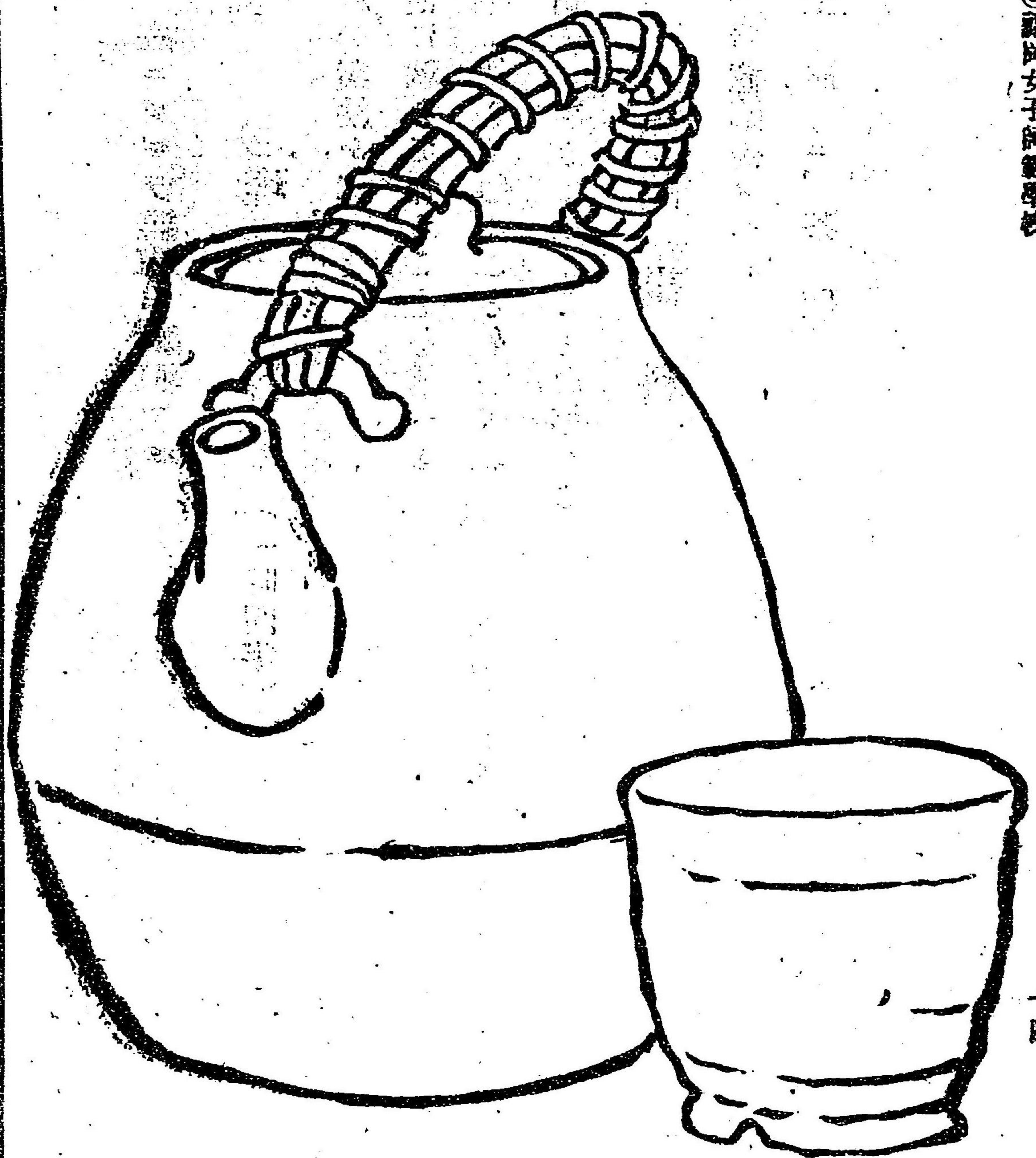
- (一) 石鹼ノ製法ヲ述ベヨ
- (二) 電池に就きて知ることヲ述ベヨ
- (三) 冬芽に就きて知ることヲ述ベヨ
- (四) 花崗岩に就きて知ることヲ述ベヨ

◎ 圖畫科

鉛、毛筆隨意臨書スベシ

土瓶ニ茶碗





◎福岡縣立中學修養館入學試驗問題

◎國語科

(一)左の文字をうつしとりて、かなにて、讀みかたを、しるせ。

湯氣 空氣 食物 植物 大名

姓名 境内 内外

(二)左の語のそれくゝのわけをしるせ。

一群 全郡 咲く 吹く 繩

永 水 氷

(三)左の文を講義すべし

勇氣にはやる犬猿どもは、波路はるかの島かげより、舟歌勇ましく、鐘拍子そらへて漕ぎかへる、桃太郎が縫模様したる陣羽織きて、立ちたる姿の美しさいはん方なし。

◎ 書 方

孝當竭力忠則盡命 (楷書)
知過必改待能真忘 (行書)

◎ 算 術 科 (計算)

- (1) $200001.402 - (513.056 + 82.54 + 1207.708)$ ヲ計算セヨ
- (2) $131473 \times 600 + 876$ ヲ計算セヨ
- (3) 福岡ノ共進會場ノ廣サ三萬四千七百坪ナリ何町何反何畝何歩ニ當ルカ
- (4) $(3.5 + \frac{14}{36} - \frac{8}{21}) + \frac{1}{42}$ ヲ簡單ニシテ分数ニテ答ヘヨ

算術科應用

- (1) 米四斗二升ヲ一俵トナストキハ米二百八十三石一斗一升ハ何俵トナルカ又端數アラバ
- (2) 商人ナリ賣米數ノ増シニシテ價ヲ一圓ニシテ賣ルルカトシテ賣米數ハ何俵ナリヤ

カ

- (3) 年利率五分ニシテ4ケ年間ニ元利合計 600圓ヲ得ベキ元金ハ何程ナルカ但シ單利ニテ計
- (4) 甲乙ノ武器庫アリ甲庫ニハ小銃 1698挺乙庫ニハ小銃 790挺ヲ藏ス今甲庫ノ小銃ヲ乙庫

◎ 書 取 科

- (一) ケイカイ いましむること 天氣見る所
- (二) ボーギョ ふせぐること うつりかわること
- (三) エンゲイ ものを作ること はかること
- (四) シモンカン めぐること あらびあぐること
- (五) キネーセキ 古きあじ まもること

◎ 綴 方

- (一) 他郷ニ在ル父兄ニおくる文

◎ 福岡県立中学修業録

(二)我が郷里

◎修身科

- (一)どんな事が孝行であるか
- (二)次の語のわけを書け
- (三)天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼スベシ

◎福岡縣立嘉穂中學校入學試験問題

◎修身科 (一時間)

- (一)左ノ格言ヲ説明シ尙ホ之ニアテハマル語ヲ述ベヨ
格言 點滴石をうがつ
- (二)禮儀作法ニツキテ心得中尤モ大切ナリト思フ事五件ヲアゲヨ

◎國語科 (講讀)

(一)忠敬はやくより曆學を好みもつばら之に力をつくさんとしてはたさざること久しかりしが五十歳のとき家事をその子にゆだね江戸に出でてあまねく曆學者を訪問せりされど當時世に傳ふる曆法はなはだくはしからずして疑はしきことのみ多かりしが高橋東岡の門人となりて兩洋の曆法を聞くにおよび大いにさとるところあり勉學すること數年にしてその奥儀をきはめことに測量の術は門人中忠敬におよぶものはなきにいたれり

右ノ文中傍線ヲ施シタルトコロヲ解釋セヨ

- (一)複雑なる關係なきにあらず
- (二)さびしき批評をうけたる彼れの遺憾思ひやるべきなり
- (三)さりとは甚しい變遷ではないか
- (四)事態容易ならざるやうになりたり
- (五)以上四題トモ傍線ヲ施シタル漢字ニハ讀假名ヲツケヨ

◎書取

(一)ケイダイにはふるきスギの木ヒルもクラキばかりにおひしげりて多くのシカその間に

- (一) ムレアンペリ
 - (二) ドクのあるクサのクキまたはハにキズつくればアカグロキ色のシル、ナガレ出づべし
 - (三) シメブツにカシツがなるのはその同類をハシメツクはするためである
 - (四) 一の谷は口セマク、ネクはヒロクしてまことにヨーガイ、ケンゴなパンである
- 右片假名のところを漢字に書きかへよ(右側に書くべし)

◎ 作文科

- (一) 他校にかはられたる先生におくる文 (書翰文跡)
- (二) 春日登山の記 (記事文跡)

◎ 習字科 (行書)

日々の仕事を
愉快に勤めよ

◎ 算術科

(1) $\left(3\frac{1}{4} - 2\frac{5}{6}\right) + \left(1\frac{2}{3} \times \frac{5}{6}\right)$ ラ計算セヨ (運算と答)

- (2) 成日ノ日出午前四時三十二分ニシテ日沈午後六時四十三分ナルキ日中ノ長ヲ如何
(式及答運算ヲ記セ)
- (3) $31416 = 70500$ ヲ掛クヨ (運算と答)
- (4) 帝國鐵道院ノ乗車賃金 1 等ハ三等ノ $2\frac{1}{2}$ 倍ニシテ又二等ノ $1\frac{2}{3}$ 倍ニ當ル飯塚長
崎間ノ三等賃金 2 圓 22 錢ナルキハ其一等及二等ノ乗車賃金各幾何 (式及答運算)

◎ 算術科

- (1) 332.79 ヲ 6.27 ニテ割リ四捨五入法ニヨリテ小数第二位ヲヲ求メヨ (運算と答)
- (2) 雇人ノ日給男四人ヲト女七人分トハ相等シ女一人ノ日給 24 錢ナラバ男一人ノ日給幾何
(式及答運算)
- (3) 3 里 27 町 40 間ト 15 町 23 間ト 5 里 32 町 15 間トヲ加ヘヨ (運算と答)
- (4) 甲乙二人ノ所有田地ヲ比較スルニ 甲ハ乙ノ 4.5 倍ナリシガ甲ハ一町五反ヲ賣リ乙ハ若
干反ヲ買ヒ入レシニヨリ甲ハ乙ノ 3 倍トナレリ而シテ甲ガ最利所有セシ反別ハ六町七
反五畝ナリシト云テ乙ノ買ヒ入レシ反別幾何 (式及答運算)

◎福岡縣立朝倉中學校入學試驗問題

◎修身科

- (一)習慣の第二ノ天性ナリトイフコトヲ記セ
- (二)五ヶ條ノ御誓文ヲ謹書セヨ

◎國語科 (書取)

- (一)次の文の——あるところに適當なる漢字を書け
友人に兵營内のキリツをホーチセリ
リヨカクのニモノを運びたり
- (二)イチダシのギヨフ出下来てアミを引けるも見ゆ
- (三)次の字にかなをつけよ(假名遣に注意して)
雞 潮 灰
- (三)次の語に漢字をあてよ

せんだくもの() かくこ() くふー()
 きやはん() けが()

◎國語科 (講讀)

- (一)意義を下に書け(傍線のある語はそれだけのわけを書け)
公共ノ營造物。……………
警備ノ任ニアタル。……………
家事ヲソノ子ニユダヌ。……………
景色イハンカタナシ。……………
今ハ世ノ中ニハバカルベキ人ナシ。……………

(二)讀方を假名にて傍に書け

行宮 愛媛 相模 奉行 面影
 雛形 攝政 諺 疲 厥ノ美ヲ濟ス

◎作文科 (一時間)

春の野邊 (記事文)

書物を贈られし叔父上に謝する文 (日用文)

◎習字科

仰不愧於天 (楷)

○○○○○○(行)

◎算術科 (計算)

(1) $547.77 \div 9.3 - (26.03 + 3.45) \times 1.7$

(2) $70^{\circ} + 32$

(3) $7\frac{1}{4} - 8\frac{5}{12} + \frac{3}{8} + 10\frac{2}{3} + 8$

(4) 次ノ和ヲ求メヨ

1 th	6 th	3 th	20.5
2 nd	8	4	18.85
5	8	7	15.05
4	3	8	18.6

(5) 次ノ三ツノ積ヲ求メ ヅノ平均實數ヲ見出セ

3.91×0.8 $52700^{\circ} \times 0.03$ 1.925×5.3

(6) $17.38 \times 4 \times 1.5 + 6 + 2.62 - 20$

(7) 1日13時24分ヲ日ノ單名數ニナホセ

(8) $\left(\frac{4}{5} - \frac{2}{3}\right) \div \left(1 + \frac{4}{5} \times \frac{2}{3}\right)$

(9) $105^{\circ} 7' - 97^{\circ} 8' 9'' + 23''$

(10) $\left(\frac{25\frac{23}{400} \times 4\frac{8}{9} \div 1.0023 + 12\frac{2}{3}\right) \times 27$

◎算術科 (應用)

(1) 縦十三間横十一間ノ地面ノ周圍ニ垣ヲ作ルニ一間ニツキ平均七拾八錢五厘カ、ツタリトイフ 總ニテ何程カ、ルカ

(2) 底ノ半徑七寸高サ一尺五寸ノ圓柱ノ體積ハ幾立方寸ナルカ

(3) 子供一人ノ備賃ハ大人一人ノ備賃ノ五分ノニナリ、今大人五人小孩三人ヲ備ヒテ賃錢總

- 類四圓九拾六錢ヲ拂ヘリトイフ各一人ノ備貨ハ何程ゾ、ナルカ
- (4) 成人金六圓ニテ鹽村六百五十個ヲ仕入レシコソテ鹽鏡ジ、ニ賣リタルドモ多ク腐リタルタメニ原價ノ二分五厘ノ損ヲナセリ腐リタル箇數何程ナルカ
- (5) 成人其所持金ノ七分ノ一ヲ費シ次ニ其殘リノ五分ノ二ヨリ八圓多ク費シタルニ尙拾圓殘リトイフヲ始メニ何程ヲ所持セシカ

◎ 福岡縣立小倉中學校入學試驗問題

◎ 修身科 (一時間)

- (一) 朋友の間に守るべき心得を述べよ
- (二) 「習慣は第二の天性」とは如何なる意か

◎ 國語科 (講讀)

- (一) 左の漢字に讀方を施せ
提く 煮る 營む 叫ぶ 噴く

(二) 左の漢字に讀方を施し且つ○印の下に解釋を記せ

- 追賞○ 觀察○ 分擔○ 參考○
- 逸事○

(三) 事態容易ならず
百聞一見にしかず

(四) 敵軍わが城を十重に圍みて蟻の通はんすきだに見えずわが兵糧はすべてにはとんぞつきたりわれ等は水のたえんとする池の魚に異ならず

◎ 國語科 (書取)

(一) 誤字あらば正せ

- 姓名 步兵 依頼 國恩 此段

(二) 左の傍線を施せるものに漢字に附せよ

はれるくもる雨がふる風がふくといふよーな空氣中のげんしよーはわれくのせい
かつの上のしよーにかんけいのあることでもあります

(三)そ—だいなる家をたつ

(四)けんひきよ—

ぼ—えんきよ—

しん—しん—か—

(五)きよせん

ろ

さを

かち

ほ

◎作文科 (一時四十分)

(一)わが學べる小學校 (記事文)

(二)共進會見物に人を誘ふ手紙 (日用文)

◎習字科 (四十分)

啓發 智能

成就 徳器

(楷書ニテ認ムベシ)

◎算術科 (計算) (一時二十分)

(1) h (2) h (3) h フ—枚 = (4) h (5) h (6) h フ—枚 = 記セヨ

(1) $8380.42 + \frac{18}{3}$ 小數第二位ヲ計算セヨ

(2) $7^{\text{E}}7^{\text{M}}47^{\text{M}} + 27$ 間未滿ノ端數(ハシタ)ハ四捨五入セヨ

(3) $2\frac{4}{7} \div 7\frac{1}{5} \times \frac{9}{5} - \frac{5}{18}$ フ分數ニテ答ヘヨ

(4) 30 60 90 ノ總チノ公約數ヲ大小ノ順ニ列擧セヨ

(5) 759匁ヲ2.37斤ニテ割レバ整數商ガ幾ソト剩餘ガ幾匁ニナルカ

(6) 0.4ノ二乗ト3.5 $\times\frac{3}{7}$ トノ和ヲ分數ニテ答ヘヨ

◎福岡縣立中學明善校入學試驗問題

◎修身科

- (一) 教育勅語の「爾臣民ヨリ扶翼スベシ」までと戊申詔書の「宜シク上下心ヲ一ニシ」より「息マザルベシ」までとを諳書せよ
但漢字を書くべき者を書き能はざるときは「」の内に假名にて書くべし
- (二) よき習慣を造るには如何なる工夫を要するか
〔注意〕 (一)と(二)とは各別の紙に書くべし

◎國語科 (書取)

- (一) 左の——線の左方に適當なる漢字を書き入れよ
- | | | | | | | |
|-----|------|---|-----|-----|-------|----|
| 〔イ〕 | シユシ | の | サンブ | 〔ロ〕 | ハクシキタ | サイ |
| 〔エ〕 | ギンナン | | | 〔ニ〕 | チヒロ | の |
| | | | | | ウミイホ | の |
| | | | | | ナミ | |

- | | | | | | | | | | | | |
|-----|-------|----|------|-----|-------|-----|-----|----|---|---|---|
| 〔ホ〕 | カミタツ | と | ハイブツ | ヨ | | | | | | | |
| 〔ヘ〕 | コンチユー | の | ヘンタイ | 〔ト〕 | キョーイク | ヒン | テン | テン | ク | ア | イ |
| 〔チ〕 | ビレイ | なる | サイシキ | グワ | 〔リ〕 | ケンビ | キョー | 。 | シ | ン | キ |
| 〔ヌ〕 | サケ | と | タバコ | とは | ヨージョー | に | ガイ | あり | | | |

◎國語科 (講讀)

- (一) 左の文の説明(話し方)をなせ (この紙の白い所に書け)
- (イ) 散りたる花のかんばしさ
- (ロ) 近況御報知申上ぐべく候
- (ハ) ソノ遺憾思ひやるべきなり
- (ニ) 月を旅路の友とせん
- (ホ) 梅檀は二葉よりかうばし

◎作文科

友人の早起を勧むる文 (日用文)

◎習字科

神聖祖宗之遺訓

神聖祖宗之遺訓

◎算術科 (其一)

(1) $1.23 - 0.054 + 0.05 + 0.45 - 0.6$ ヲ計算セヨ

(2) 0.0108252 ヲ 0.3007 ニテ割レ

(3) $18 \times \left(\frac{4}{5} - \frac{2}{9} \right) \div 2 \frac{1}{5}$ ヲ計算セヨ

◎図 (其十一)

(1) 間口二十間半奥行三十五間ノ地面アリ今間口三間ヲ減シ奥行何程ヲ増サバ其廣ヲ相等シキカ

(2) 毎時甲ハ三里、乙ハ五里ノ速サニテ或距離ヲ行クニ甲ハ乙ヨリ六時間ダケ多ク費セリト云フ此距離如何

(3) 醤油一升二十錢ノモノ二升七合ト二升二合六錢ノモノ五升八合トヲ買ヒ入レ平均一升ニツキ七錢七厘ノ利ヲ得ラヨレヲ賣ラントスルニハ一升何程ニスベキカ但シ厘ヲ求メ以下切リ捨テヨ

◎図 (其十二)

(1) $(0.045 \times 2.56) =$ 何ヲカクルトキハ 3.51 トナルカ

(2) $57834 \times 21 = 64925 \div 25 = 12345$ ヲ計算セヨ

(3) $\frac{4}{5} - \frac{2}{3}$ ヲ $1 + \frac{4}{5} \times \frac{2}{3}$ ニテ割レ

◎図 (其十三)

(1) 一升ニツキ五十錢ノ酒三斗五升ト一升ニツキ七十五錢ノ酒七斗二升トヲ買ヒタルトキ百圓札ニテ拂ヘバ約リ錢何程ナルカ

左の講義をなせ

噴火のひびきは泣き叫ぶ老若男女の聲に和してたとふるにもものなし

◎同 (其二)

左の讀方と解釋

(イ)光澤

(ロ)扶翼

(ハ)豫報

(ニ)乳母

(ホ)排斥

左の片假名の語に漢字をあてよ

(イ)予はセンバツ試験にガフカクせり

(ロ)ヒヨウをケンヤクす

(ハ)終日カセイだ後ユに入りてハダのアカをアラフはユクワイなり

◎作文科

一朋 友 (記事文)

(二)入學試験の模様を恩師に報ず(手紙文)

◎算術科 (暗算)

- (一)ハガキ十五枚ヲ買ヒ五十錢銀貨ニテ拂フトキハ釣錢何程ナルカ
- (二)百五十三枚ノ書物ヲ一日十二枚ツ、讀ムトキハ何日目ニ終ルカ
- (三)縦二間横一間半ノ座敷ノ畳替ヲナス一枚ニ付七十五錢ヲ要スルトキハ幾何ノ費用カ、
ルカ
- (四) $(1256 + 114) \div 5$

◎運算

- (1) $3.207 + 18.4575 + 9.465 + 28.$
- (11) $3.1416 \times 4.29.$
- (111) $72145 + 235$
- (四) $13\frac{1}{2} - 4\frac{5}{6}$
- (五) $(15\frac{3}{4} + 1\frac{1}{3}) \div 5\frac{1}{8}$

◎算術科 (應用)

- (一) 甲乙二數アリ乙ハ甲ノ三分ノ二ニシテ二數ノ和ハ六十ナリト云フ二數各幾何
- (二) 脚夫アリ三十里ノ道ヲ往復スルニ七日ヲ費シタリト云フ平均一日ニ何里何町何間何尺ヲ歩ミタルコト、ナルカ
- (三) 一樽(三斗入)十八圓ノ酒一斗ト一樽(四斗入)十六圓ノ酒一斗五升トヲ混シ之ヲ一升五十八錢ニ賣ラバ一升ニ付何程ノ利益ニナルカ
- (四) 一海里ハ16.975町ナリコレハ何町何間何尺ナルリ

◎習字科

已所不欲勿施於人

◎修身科

- (一) 勤勞ニ就テ語レ
- (二) 勉學ト運動トノ關係ヲ述ベヨ

◎福岡縣立東筑中學校入學試驗問題

◎國語科

(一) 神殿はいらか高く雲井にぞびえ樹木しんと茂りておのづから崇敬の心をおこさしむ

(二) 三種の神器

臣子の務

無盡の富

破竹の勢

透明なる固體

(三) 行幸

輸入

委任

膨脹

勤儉

右(一)(二)(三)とも、うつしとり、漢字に讀方をつけ、且つすべてを講義せよ

(一) ガイ チュー ハッ セイ したるときは キョー ドー イッチ してこれを クジヨ
すべし

(二) うみは とほある で そこは こまかい すな ですから かい する よく
にはてきとーです

- (三) ソデ、エリ、タモト (衣服の一部の名)
- (四) ヒタヒ、ハ、ハナ、ウデ (身體の一部の名)
- (五) テツピン、チャワン、ラケ、カゴ (家具の名)
- (六) カ、ハ、ミミズ、ウンカ (虫の名)

右片假名は平假名に平假名は片假名にうつしとり、——印ある所には相當の漢字を記せ

◎習字科

君子慎始差若毫釐謬以千里

◎作文科

- (一) 我が學校
- (二) 共進會見物に友をさそふ文

◎修身科

- (一) 朋友に關する格言をあげその意義をとけ
- (二) 加藤清正公の誠實なりしことをのべよ
- (三) 家庭に於て、つねに受くる教訓如何

◎算術科

- 口算 (1) 次ノ密ヲ算及ビ引キ算ヲナセ
 [甲] 7545 + 8428 + 1500 + 5879
 [乙] 2.01 - 10634
- 珠算 (2) 次ノ掛ケ算及ビ割リ算ヲナセ
 [甲] 0.436 × 40.37
 [乙] 3757936 ÷ 208
- 算紙 (3) [甲] 12350尺ハ何町何間何尺ナルカ
 [乙] 5時78分46秒ハ幾秒ナルカ
- 算紙 (4) 次ノ計算ヲナセ

$$[甲] \quad 1 - \frac{5}{7} + \frac{1}{5} - \frac{11}{15}$$

$$[乙] \quad 1\frac{1}{4} - \left(5\frac{1}{2} \times \frac{1}{3}\right)$$

算紙 (5) [甲] $547.77 \div 9.3 - (26 + 3.45) \times 2$ ラ計算セヨ

$$[乙] \quad 3\frac{7}{16} \text{ヲ小數ニ直セ}$$

算紙 (1) 一個ニ錢六厘ノ卵ヲ毎日四個ヅ、食ヌルト一合七錢ノ牛乳ヲ毎日一合五勺ヅ、飲ムト一年(365日)間ノ費用ニ何程ノ差アルカ

算紙 (2) 縦6.6間横16.5間ノ矩形ノ地面ノ面積ハ幾坪ナルカ又幾平方メートルナルカ

算紙 (3) 玄米何程カラ搗キタルニ其三十三分ノ一ダケ減リテ白米二十四石ヲ得タリト云フ搗キタル玄米ハ何程ナリシカ

算紙 (4) 商人アリ或品物ヲ四百六十圓ニテ買ヒ其一副五分ヲ儲ケテ賣ラントス何程ニ賣ルンバ可ナルカ

算紙 (5) 金一圓六十五錢ヲ甲乙丙三人ニ分ツニ甲ハ乙ヨリ三十錢少ク乙ハ丙ヨリ十五錢少ク得タルキハ丙三人ノ分ケ前各何程ナルカ

◎福岡縣立柳河高等女學校入學試驗問題

◎修身科 (一時間)

- (一) 「ワガ身ヲツメツテ、人ノ痛サヲ知レ」トハ如何ナルコトカ、例ヲアゲテ説明セヨ。
- (二) 勤勞ノ大切ナルコトヲ説明セヨ

◎國語科

(一) 次の文の漢字に讀方の假名を付けよ

税所教子は學識ありて歌を能くし、心もまた堅固なる人なりき。早く夫を失ひ、非常なる困難をなめて姑を養ひしが、後、人の推薦によりて皇后陛下につかへたり。美談甚多し。實に女子の模範とすべき人ならん。

左の意義を問ふ

學識ありて歌を能くす
心もまた堅固なる人なりき
非常なる困難をなめて姑を養ひたり
推薦

美談甚多し 實に女子の模範とすべき人ならん

(二)次の語の讀方と意義とを問ふ

幣帛 遺言 遺憾 梟帥 警戒
率先 收穫 通報 氣象 追賞

◎書 取

(一)左の語を漢字にて書け (假名にて示し不明なるものは説明す)

植物 莖 葉 根 鐵道
線路 汽船 蒸氣 荷物 機械

昆虫 蚊 蜂 村長 助役
議員

(二)左ノ——線を施したる所に漢字を埋めよ

フ子をキシにツケよ
カゼ シツカにしてナミ タ、す
トモシビのヒカリ ミゆ
シユジュのタカヲはウミにあり

(三)左の文に誤りあらばそれを正せ

荷袖ヲキル
鯨ニ太キ網ヲツク
藥ヲ賣ヒ集ム
學校ニ規則アルハ國ニ法律アルガ如シ

◎作文科

- (一) 衣服 (記事文)(口語体)
- (二) 旅行先ヨリ友ニ遺ス文(書翰文)

◎習字科

家庭位置方向
室内天井窓

◎算術科 (計算) (一時間半)

- (1) $7562 + 674 + 5473 + 9284 + 1097$
- (2) $8.2 - 5864$
- (3) 7248×35
- (4) 851.25×0.72
- (5) $13332 \div 64$
- (6) $12158.74 \div 187$
- (7) $\frac{3}{8} + \frac{3}{4}$

(8) $3\frac{5}{13} - 1\frac{1}{13}$

(9) $\frac{7}{12} \times 9$

(10) $1\frac{7}{15} \div \frac{4}{5}$

◎算術科 (一時間半)

- (1) 2丈8尺ノ反物ニテ姉妹二人ノ着物ヲ仕立ツルニ姉ノ分ハ妹ノ分ヨリ4尺多クイルト云フ各幾尺イルカ
- (2) 32センチチ砲ノ口径ハ何尺何寸何分何厘ナルカ
- (3) 東京ニ於テ晝ノ尤モ短キ時ハ $9\frac{3}{4}$ 時間ナリ其日ノ晝間ハ夜間ノ幾分ノ幾ツニ當ルカ
- (4) 二人ノ脚夫アリ甲ハ毎時1里18町24間乙ハ毎時1里56間ヲ行ク今甲乙同時ニ同所ヲ發シテ同方向ニ行クハ5時間ノ後ニハ何程相隔タルカ

(5) 職工ヲ成仕事ニ取掛ル十五日ニ其仕事ノ8分ヲ成セリト云フ同ノ制ニテ仕事ヲ續ケバ殘業ヲ成スニ尙ホ幾日ヲ要ス可キカ

◎久留米高等女學校學入試驗問題

◎算術科 (三月廿三日)

(1) $0.614684 \div 30.28$

(2) $2.3 - 0.046 + 0.05 + 0.62 - 1.9$

(3) $1\frac{1}{4} + 2\frac{7}{24} + \frac{4}{33} + 1 - \frac{9}{22} \times \frac{2}{3}$

(4) 2日3時15分28秒ヲ16ニテ除セヨ

◎算術科 (三月廿四日)

(一) 或水桶ニ水ヲ充タヌニ大管ノミヲ用フレバ三時間カ、リ大小二管ヲ用フレバ二時間カ、ル小管ノミニテハ幾時間カ、ルカ

- (二) 五間平方ノ室ト四間ニ七間ノ室トハ何レガ幾何廣キカ、又其差ハ幾幾枚數ナルカ
- (三) 羽織一枚ヲ作ルニ八丈縞表地一端代金七圓九十三錢、裏地甲斐絹一丈二尺五寸、一尺ノ代金二十三錢四厘、仕立賃八十五錢ヲ要スルモノトセバ此費用合セテ何程カ
- (四) 金百圓ヲ二人ニ分配スルニ三十圓ノ差ヲ附ケントス如何ニ分配スベキカ

◎國語科 (講讀) (一時半)

(一) 左の文中を附したる語の讀み方と意義とを問ふ
村會議員とは村會といふ村の會議の席で村の費用のことや學校のことや道や橋などの普請のことや衛生のことなどについて相談する人のことです

(二) 左の全文の講義

清國の北部に義和團といふ暴徒おこり耶蘇教を排斥し外國人を放逐せんとして大に世をさわがしたりしかるに清國政府はこれをしづめんとせざるのみならずかへつて保護するがととき有様なりしかば暴徒は大いに勢をえてつひに北京に入り各國公使館を圍むにいたれり

(三)左の読み方と意義とを問ふ

〔イ〕 證 據

〔ロ〕 炊 事

〔ハ〕 藤 席

〔ニ〕 供 養

〔ホ〕 嫩 草

(四)左の語に漢字をあてよ

〔イ〕 ひながた

〔ロ〕 そーしよくひん

〔ハ〕 ま ゆ

〔ニ〕 か べ

〔ホ〕 ろーぞく

〔ヘ〕 くすりだい

◎同 書取

口頭を以て左の語を假名にて書取らしむ

(一)かはいさうだ

(二)春のゆふべ

(三)よいいへがらに生れたものだらうな

(四)めづらしいお話

(五)工夫してみよう

(六)久留米にまわり候

◎修 身 科

(一)汝等ノ服廣セル格言三ツヲアゲヨ

(二)汝等ノ父母ニ事フル道ヲ述ブベシ

(三)井上傳女ニツキ知レル所ヲ記セ

◎習 字 科

機械構造缺點

發見完全利用

◎作 文 科

(一)某神社ニ詣デシ事ヲ記ス (記事文)

(二)到來物ヲ分配スル文 (日用文)

◎福岡縣立小倉高等女學校入學試驗問題

◎國語科 (講讀)

左の文を解釋せよ

- (一) 危き道をおかさずば貴とき實は得らるまじ
- (二) 攻守數十日にわたる
- (三) さらにばかるべきものなし
- (四) 蜂はよく勞働して巢を造り食物を集め幼虫を養ふ

左の語の意義を記せ

- (五) 人工の美 無實の罪 隱顯自在
- (六) 勞力 難所 芝生 彩色 蕃殖

左の文字の讀方意義を記せ

◎同書取

(一) セイセキ(成績) ユートー(優等) は其人のセイシツ(性質) にもよれと主にニンタイペン
レイ(忍耐勉強) するにあり

(二) カツケ(脚氣) のためテンチリョーヨ(轉地療養) 中は厚くカンゴ(看護) 致し下され御
かげを以てカイフク(快復) 致し候

(三) (1) おヤクソク(約束) の本をもち(持) て御まち(待) したるに御出でざりしはイカン(遺
憾) なりき

(2) アイサツ(挨拶) はコーサイ(交際) 上必要なり

(3) カキ、ミカン、ナシ、リンゴ、(柿、蜜柑、梨、林檎) 等をサイバイ(栽培) す
右線を引きたるを漢字になほさしむ

(四) 左の假名を漢字に改めしむ

- ユウビンハイタツ(郵便配達) ローソク(蠟燭)
- ケンビキョー(顕微鏡) シンサツ(診察)
- ダイゲンスイヘイカ(大元帥陛下) ソゼイ(租税)

◎習字科

人間快樂の父

學問進歩の母

◎修身科

- (一) 例話 井上デンは、如何なることを、爲したる人なるか
- (二) 格言 天ハミツカラ助クルモノヲ助クトハ如何ナルコトイヘルモノカ
- (三) 徳ノ必要ナル所以ヲ述ベヨ

◎作文科

- 一 記事文 春の景色
- 一 書簡文 土産物をおくるにそへて

◎算術科 (應用)

- (一) 家ヲ建ツルニ三十二日間ニ九分ノ四ダケ出來タリ此ノ割ニテ進マハ落成マデハ尙幾日ヲ要スカ
- (二) 三貫五百匁ノ荷物ノ運賃五圓六拾錢ナラバ百五十斤ノ荷物ノ運賃ハ如何

- (三) 一斤三拾五錢ノ茶、十五斤ト一斤四拾五錢ノ茶八斤トヲ平均一斤參拾八錢ニ賣ルルハ損益何程アルカ

- (四) 金參百五拾圓ヲ一年四ヶ月間貸シテ利息四拾四圓八拾錢ヲ得ル割合ニテ金貳百五拾圓ヲ二ヶ年間貸サバ何程ノ利息ヲ得ベキカ
- (五) 或人ノ所有地ノ三分ノ一ハ田ニシテ其段別一町五畝九歩ナリ残りノ三分ノ一ハ畑ニシテ其餘ハ山林ナリトイフ畑及山林ノ段別如何

◎算術科 (計算)

- (1) $34.96818 \div 0.381 \times 0.201 - 18.21358$
- (2) 竪尺二百七十八尺ノ二十七倍ヨリキマートンヲ減ジ残りヲ曲尺ニテ出セ
- (3) $18\frac{45}{100} \times 153 \div 25\frac{25}{100}$ 小数二位ヲ計算出シ以下切リ捨テヨ
- (4) $\frac{2}{3} \times 5\frac{2}{7} \times \frac{3}{37} \div \left(\frac{12}{4} \times \frac{4}{49} \times \frac{2}{5} \right)$
- (5) 竪七百六十八間横三百九拾二間ノ土地アリテ之ヲ反別ニ直セ

福岡縣立小倉工業学校入學試験問題

◎算術科 (第一回) (三月廿六日)

- (1) $2142 \div 102 =$ ヲ除セ
- (2) 1.02703×1.012036 ヲ計算セヨ
- (3) $(17 + 2\frac{1}{3}) \times 11 - 5 + (7 \div .05 + 21.1 \times 2)$ ヲ小数點以下三位ヲテ計算セヨ
- (4) 1里.23町6間3尺ハ何米突トナルカ
- (5) 圓筒形ノ水桶アリ其内法ハ直徑1尺3寸ニシテ容量2787.3846立方寸ナリト云フ其ノ水桶ノ高サ幾何

但シ圓ノ面積ハ $31416 \times \frac{13}{2} \times \frac{13}{2}$

又ハ $\frac{31416}{4} \times 13 \times 13$

〔知識〕 圓筒ノ表ハハ如何ト云フ

◎算術科 (第二回) (三月二十一日)

- (一) 蠅物一端ハ鯨尺ノ二丈八尺ナリ「メートル」ニ直セバ如何 但シ小数第三位ヲテ算出セヨ
- (二) 或人銀行ニ預金ヲナシタルニ年利五分ノ時ト四分ノ時トニ於テ此ノ金高ヨリ生ズル利息一ケ年間ニ拾圓ノ差アリト云フ、此人ノ預金ノ高ヲ求メヨ
- (三) 二百圓ヨリ或ル金高ヲ引キ去リタル残りハ其金高ノ五分ノ三ニ等シト云フ、引キ去リタル金高ヲトク
- (四) 次ノ比例式ヲトク
 $2^m : 1.5^n = 720 : x$
- (五) 人夫四十八、毎日八時間ヅ、働キテ七ケ月ヲ要スル工事ヲ四ケ月間ナシタルトキ八人ヲ増シテ毎日十時間ヅ、働クコトニシタルト、殘業ヲ幾ケ月ニシテ成シ得ルカ

〔注意〕 解キ方ノ説明ヲナスベシ

◎圖形科

左の二問の中、(一)は講義、(二)は讀方、講義を施せ

(一)フランス人レセップがスエズ運河開鑿には着手してより數年に及べども未だ其の成功の端緒だになかりしより歐洲の各國は皆其の業の緩慢なるを謗り或は其の業の成否を疑ひて止まざりき。

(二)〔イ〕浮塵子 〔ロ〕苗代 〔ハ〕出稼人 〔ニ〕版圖

〔ホ〕翻譯 〔ヘ〕冶金 〔ト〕淘汰 〔チ〕輔弼

〔リ〕素燒 〔ヌ〕疏水

左の二問の中、(三)は片假名を漢字と平假名に正し、(四)は片假名を漢字に正して其の下に記せ

(三)カレハ、ヂエークサイ、ノトキ、コーギョー、ノキカイ、ヲツクルコトヲナラヒシガ
ソノヨクネン、コキョー、ニカヘリ、イツノチーサキショーテン、ヲヒラキタリ、コ
ノトキ、カレハシゴトニ、ペンキョー、セシカバ、ツイニ、ヨキ、ヒョーパン、ヲ、
エタリ

(四) (漢字をこゝに書け)

- 〔イ〕ホゴ(タスケルコト).....
- 〔ロ〕ソクリョー(ハカルコト).....
- 〔ハ〕アンレイ(フルイハゲムコト).....
- 〔ニ〕ウシテン(シル／＼マワルコト).....
- 〔ホ〕チンセン(シゴトシテ、モラウカネ).....
- 〔ヘ〕ロードー(ハタラクコト).....
- 〔ト〕ケイタイ(タツサユルコト).....
- 〔チ〕キンヂユー(トリケモノ、コト).....
- 〔リ〕タンケン(アブナイトコロヲサグルコト).....
- 〔ヌ〕シユーゼン(ツクラウコト).....

◎歴史科

- (1) 參勤交代トハ如何ナル制度ナリシカ
- (2) 關ヶ原ノ戰ノ原因ヲ問フ

(3) 鎌倉幕府ハ如何ニシテ滅ビニ至リシカ

◎作文科

入學ヲ祝サレシニ答フル文

◎圖書科

土産 (毛織、磁器、海草)

◎地理科

(1) 世界ノ主ナル鑛産並ニ其産出地ヲ問フ

(2) 河流ト文明トハ如何ナル關係ヲ有スルカ例ヲ擧ゲテ説明セヨ

(3) 左ノ地名ニシキ知ル所ヲ記セ

釜山浦、シンガポール、ホノル、モスコ、フスラザルアイヤ、

◎理科

(1) 結晶トハ如何ノ例ヲ擧ゲテ説明セヨ

(2) 人体ニ於ケル血液循環ノ有様ヲ説明セヨ

(3) 瘧子慾ニ呼吸氣ヲ吹カケルシノ變リヲ生スルハ如何ナル理ナリキヤ

(4) 「アムカリ」及「酸」トハ如何ナル物質ヲ云フヤ其性質ヲ比較セヨ

(5) 植物ノ種子ガ散布スル仕方ヲ略記セヨ

◎福岡縣立福岡農學校入學試験問題

◎讀書科

(一) 左ノ文ヲ解釋セヨ

須磨ハ風景ノ佳ナルノミナラズ醫家說ニ據レバ空氣清潔ニシテ人ノ養生ニ宜シキ事ヲ亦海内ニ冠タリト云フ

(二) 次ノ語ハ讀方ト意義トヲ問フ

〔イ〕洵 汰 〔ロ〕交 換 〔ハ〕技 備 〔ニ〕慈 善

〔ホ〕貨 幣 〔ヘ〕蕃 殖

◎ 書 取

- (イ) ケンヤク
- (ロ) シユークク
- (ハ) アイサツ
- (ニ) タイネイ
- (ホ) シーシキ
- (ヘ) タイシヤジョー

◎ 作 文

旅行先ヨリ安著ヲ父ニ報ズル文

◎ 算 術 科

(一) 次ノ式ヲ計算シ小数ニテ答ヘヨ

$$0.1635 + 6.54 + \left(1 \frac{11}{24} + 4 \frac{2}{3} + \frac{5}{6} \right) =$$

(二) 十人ニテ二十四日カ、ル仕事ヲ八人ニテナセバ幾日カ、ルカ

(三) 米一俵ノ價ハ麥一俵ノ價ヨリ壹圓參拾五錢高今米三俵ト麥二俵トヲ買ヒ貳拾五圓ヲ拂

ヘリ各一俵ノ價何程ナルカ

(四) 馬七頭ニテモ牛五頭ニテモ十八日ニ運ビ終ルベキ米アリ牛馬各三頭ニテハ幾日カ、

ルヤ

(五) 定價ノ一割引ニ賣ルモ尙原價ノ二割ノ利益アル様ニセバ元價參圓ノ商品ノ定價ハ何程

ト附ベキカ

◎ 理 科

(一) 石油ハ燃ルレドモ水ハ燃ザルハ何故ナルカ

(二) 石ハ水ニ沈メドモ木ハ水ニ浮カブハ何故ナルカ

(三) 長サ六尺棒ノ一方ニハ重サ二貫目ト他ノ一方ニハ一貫目ノ荷物結ビ付ケラレタルモノ

アリ何尺ノ所ヲ擔フ片ハ最モ鈞合宜シキヤ

(四) 蜜蜂ノ生活状態及ビ之ガ飼養ニヨリ受クル農家ノ利益

(五) 與ヘラレタル花ヲ解剖シ各部ノ名稱ヲ記セ

(六) 松ノ切株ニ付キ如何ニシテ之カ年齢ヲ知ルカ

◎福岡市立福岡商業學校入學試驗問題

◎國語科 (讀書)

- (一)左の句に振假名を附けよ
青海原、大吹雪、喝采、陽見、端緒、
- (二)左の句を解釋せよ
ことわりなるかな、寢耳に水、業務擴張、隨意、紹介、
- (三)左の片假名の部分を漢字に改めよ
ケンゴなる城壁、國家のアンネイ、キビンなる商人、アイサツホケン、

◎作文

共進會にて賞牌を受領せしを祝する文 (日用文)
最モ面白味ヲ感シタル歴史ノ話 (記事文)

◎算術科

- (1) 下茶一斤ノ價ハ上茶一斤ノ $\frac{2}{5}$ ニ當ルト云フキ上茶五斤ト下茶一斤ノ價合セラ八圓拾錢ナリト云フ各一斤ノ價如何
- (2) 甲地ヲ發シテ乙地ニ至ラントスルニ三十二日間ニ其 $\frac{4}{9}$ ヲ歩ムト云フ此割合ニテ進マバ尙幾日ヲ要スルヤ
- (3) 久留米紵二百六十反ヲ買ヒ甲乙二人ニテ等分セントスルニ甲ハ百五十五反ヲ取リシガ故ニ乙ハ九拾參圓七十五錢ヲ與ヘタリト云フ一反ノ價如何
- (4) 甲乙兩地ノ距離十五里二十五町四十間アリキ一時間ニ一里 $\frac{1}{6}$ ツ、歩ムキハ何時間ヲ要スルヤ 但分迄計算セヨ

◎算術科

(1) $(9\frac{5}{21} + 8\frac{3}{14}) \div (20\frac{4}{21} - 10\frac{9}{28})$ 式題

$$(2) \frac{21}{16} - \frac{11}{17} - \frac{19}{24} + \frac{5}{12} + \frac{11}{11} \times \frac{1}{12} - \frac{7}{12}$$

$$(3) 4\frac{1}{3} \times 12 - \left(\frac{1}{3} + 0.25 \right) \quad \text{分數ニテ答ヘヨ}$$

$$(4) 8 + \frac{3}{5} - \frac{5}{16} + 1524 \quad \text{小數(五位)ニテ答ヘヨ}$$

$$(5) 15.03 \times 0.25 + 362.5 \quad \text{小數五位ニテ}$$

◎ 習字科

- (一) 自 疆 (以上二字)
 - (二) 世ニ困難ナクシテ成シ途ダラルベキ事業ナシ (以上二十字)
- 以上ヲ左ニ示ス形式ニヨリ書カシム

半紙一枚

三 行	業 業 成 シ 途 ダ ラ ル ベ キ	世 ニ 困 難 ナ ク シ テ	四 行
--------	--	--------------------------------------	--------

◎ 久留米市立久留米商業學校豫科入學試驗問題

◎ 算術科

- (一) 某數アリ其五倍ニ四十八ヲ加ヘタルモノハ其七倍ヨリ二十四ヲ減シタルモノニ等シ某數如何
- (二) 或人若干圓ヲ資本トシテ商ヲ營ミ始其五分ノ三ヲ損シ後參百四拾圓ヲ利セシヲ以テ其

總金高ハ元資本ヨリ四分ノ一多クナレリ元資本如何
 (三)水漕アリ甲管ニテ水ヲ注入スルバ六時間ニテ滿チ之ヲ乙管ヨリ流出セシムルハ十六時
 ニテ盡クト云フ今同時ニ二管ヲ開キ甲ヨリ入レ乙ヨリ出セバ幾時間ニテ滿水スルカ
 (四)或人梨百個ヲ一個平均六錢ニテ買ヒ其内六個腐敗シタルヲ以テ之ヲ棄テ殘ヲ大小二個
 ニ分ケ大ハ一個七錢小ハ一個六錢四厘ニ賣リテ金參拾五錢貳厘ノ利ヲ得タリ大小各幾
 個ナルカ

◎讀書科

書取

- (一)サイパンシヨはケイサツシヨのトナリに在リゼイムシヨはナ、メにデンシンキヨクに
向へり
- (二)春風カロクソデをハラヒオリオリ柳のツユをチらす

解釋

(一)眼前の小利に迷ひ不正の行爲をなすべからず

(二)思慮せずして事をなせば過失多く後悔多し

講讀

- [1] 生計
- [2] 消費
- [3] 價值
- [4] 直徑
- [5] 及物
- [6] 僻地

◎習字科

精忠純孝 (楷行二体)

◎作文科

硯

人の住所を問合はす文

◎算術科

$$(1) \left(6\frac{1}{3} + 4\frac{1}{2} - 7\frac{1}{2} \times \frac{1}{3} \right) \div \left(7\frac{1}{2} + \frac{5}{6} \right) \text{ヲ最簡ニセヨ}$$

(2) 三方里ハ何坪ナルカ

- (3) $3457 \times 32.4 + 564$ ヲ小數點以下迄(以下切捨)
- (4) 一時間ニ一冊三町四十八間ヲ走ル毎分二時間四十五分ニハ幾何ヲ走ルヤ

◎大分縣師範學校 第一部 入學試驗問題

(四十三年二月十日施行)

◎算術科 (二時間)

- (一) 商人アリ白米若干ヲ貳拾六圓ニテ買入レ之ヲ壹圓ニ付五合ツ、高ク賣リテ貳圓ノ利益ヲ得タリトセバ原價何程ナルカ
- (二) 甲乙二ツノ蜜柑箱アリ甲箱ノ内ニアル數ハ乙箱ノ内ニアル數ノ四倍ナリ今乙箱ノ中ヨリ一回ニ四個ツ、取出シ甲箱ヨリ十個ツ、取出セシニ乙箱ノ蜜柑ガナクナリシ時甲ノ箱ニハ尙ホ六十個ヲ殘セリト云フ甲乙二箱ニアリシ最初ノ蜜柑ノ數ヲ問フ
- (三) 甲乙二人アリテ甲ガ七時間半ニ行ク處ヲ乙ハ十二時間ニテ行ク乙ガ出發シテヨリ一時間半ヲ經テ甲ガ其跡ヲ追フトキハ幾時幾分ニテ追ツクカ (比例)
- (四) 或ル會社ノ有志者十六人ニテ五拾圓ヲ廢兵院ニ寄附スルニ之ヲ各自ノ俸給ニ割リ當テ

、出金セントス此内五拾圓ノ者二人四拾圓ノ者三人參拾圓ノ者六人貳拾圓ノ者五人各一人出金幾許ナルカ

(五) 或ル地ニ於テ食鹽ノ價ハ明治三十九年ニハ其前年ヨリ二割五分騰貴シテ一石ニ付九拾九錢高クナレリ前年及當時ノ相場各幾何ナルカ

(六) 年五分利附ノ軍事公債證書ノ時價ガ額面百圓ニ付八拾參圓五拾錢ニテ仲買人ノ口錢ガ額面百圓ニ付拾錢ナルトキ此ツ公債證書ヲ買ヒテ一ヶ月貳拾五圓ニ當ル利子ヲ得ルニハ買入代金口錢併セテ總計幾許ヲ要スルカ

◎國語科 (二時間半)

(一) 次の文章を解釋せよ

- 1、逆境は最有爲なる者を卒業せしむる學校なり
- 2、華を去り實に就き荒怠相誠むべし
- 3、持ち傳へたる調度の類を煙の代としたり
- 4、春もなかははすぎの戸をおしあけ方にながむれば軒端の雪はさくらにてるばふる

雨こそ香にはへ

(二)次の文章中の誤字、及片假名にて書きたる語を漢字に改めよ

軍人にして報國の心堅固ならざれば如何程枝藝に塾し學術に長ずるも猶隔人にひとしかるべし其隊倍も整ひ節製も正しくとも忠節を存せざる軍隊は事に望みてウゴ一の集に同じかるべし

◎作文

師範學校入學を志望せし理由

○同 入學本試験問題

◎國語科 (講讀)

(一)左の語句の讀み意義とを記せ

天顏に咫尺す

寂寥を覺ゆ

慘愴たる光景を凝視す

旗幟鮮明

信憑を博せり

(二)次の文章を解釋せよ

五十鈴の川千秋に流れて盡させざれどもいつの代にかはかかるめでたき行幸の御影を浮べまつりし神路山の靈杉萬年の翠を彩れるもかかる光榮ある秋の再びとめぐり來べしや

◎作文

旅行の趣味

◎算術科 (二時間)

(一)甲乙二人相等シキ資本金ヲ以テ商業ヲ營ミシニ若干年ノ後甲ハ貳千五百圓ヲ利シ乙ハ參百圓ヲ損セリ依テ有金甲ハ乙ノ三倍トナリタリ最初ノ資本金ヲ求メヨ

(二)或人甲乙二人ヲ同ジ日給ニテ雇入レタルニ甲ハ五十六日間働キタルヲ以テ給料トシテ米四俵ト現金拾壹圓貳拾錢トヲ渡シ乙ハ八十四日間働キタルヲ以テ米七俵半ト現金拾參圓八拾錢ヲ渡シタリト云フ此時ノ米一俵ノ價及此等雇人ノ日給各何程ナルカ

(三)長サ五十九間ノ流車ガ鐵道線路ニ沿フテ立テル電信柱一本ヲ通過スルニ十秒ヲ要シタ

リ此時ニ於ケル此汽車ノ速サ一時間幾哩ニ當ルカ 但シ一哩ハ十四町四十五間トス
(比例)

(四)一升四拾五錢ノ酒ニ水ヲ混シテ一升四拾錢ノモノヲ作ラントス混合ノ割合如何此混合
酒ヲ一升四拾四錢ニ賣ルトキハ利益ハ何割トナルカ

(五)日歩貳錢八厘ニテ金五百圓ヲ貸シ元利合計五百拾五圓拾貳錢ヲ得タリ何日間貸シタル
カ

◎地 歴 科 (地理)

(一)九州地方及北海道ノ氣候ト産業トノ關係ヲ説ケ

(二)次ノ地名ニツキ知レル所ヲ記セ

- 1、營 口
- 2、伊香保
- 3、大山
- 4、シンガポール
- 5、シヤトル
- 6、ニール河(ナイル河)

(三)日本海海岸ニ於ケル我國ノ商業港ノ重ナルモノ七ツヲ舉ゲヨ

◎地 歴 科 (歴史)

左ノ名詞ニツキ知レル所ヲ記セ

- 1、記録所
- 2、永享ノ亂
- 3、井伊直弼
- 4、堀田正俊
- 5、龍造寺隆信

◎理 科 (物理、化學) (一時間)

(一)左ニ就キ知レル所ヲ記セ

- イ、硬 水
- ロ、媒染劑
- ハ、混合物
- ニ、燃 燒
- ホ、試験紙
- ク、風ノ越ル原因

◎理 科 (博物)

(一)構造上雄花、雌花ノ異ル點ヲ述ベヨ

(二)蜘蛛ノ脚ニツキテ特別ナル構造ヲ説明セヨ

(三)與ヘラレタル植物ノ名稱ヲ記シ且ツ葉ヲ有スルモノニツキテハ排列及葉脈ノ狀ヲ記ス
ベシ

◎同 講習科入學試驗問題

◎國語科 (解釋)

(一)誠とは何をか云ふ誠とは内に敬虔の念ありて外に動作する所これと違はざるを云ふ是故に内外一致は誠なり内省疚しからざるが如き屋漏に愧ぢざるが如き皆誠の致す所なり

(二)次の文中に誤字あらば訂正せよ

容の接待は主人自なすべきものなり先生人立關近く出で最も鄭重に迎ふべし自身のみにて衆容に應接して遺漏なき様にする事は難ければ豫め我に代はり接待するに足る人を依頼し置くも可なり

◎算術科

- (一)瓶ノ重サ七百五十二匁水ヲ充タシテ計レバ重サ九百七十八匁ナリ水一升ノ重サ約四百八十匁ナリトシテ此瓶ノ容量ヲ勺マデ計算シ以下四捨五入セヨ
- (二)田地一畝參拾五圓六拾錢ナルトキ二反七畝二十歩ノ價幾何ナルカ

- (三)地球ノ表面ノ海ノ廣サノ三倍ニテ陸ノ廣サノ四分ノ三ハ北半球ニアリ南半球ニテハ海ノ廣サハ陸ノ廣サノ幾何ナルカ
- (四)四時ト五時トノ間ニテ時計ノ長針ト短針トノ重リ合フ時ヲ問フ (比例)
- (五)三ヶ月後ニ支拂フベキ金六百圓ヲ年六分ノ歩合ニテ銀行割引ヲスルトキハ割引高幾何ナルカ

◎作文科

我が郷里

◎地理科

- (一)世界ニ於テ人口百萬以上ノ都會及ビ我國ニ於テ人口十萬以上ノ都會ヲ列記セヨ
- (二)四國各縣ノ主要ナル物産ヲ舉ゲヨ
- (三)北海道ノ鐵道線路圖ヲ描ケ

◎歴史科

- (一)聖德太子ノ御事蹟ヲ記セ

- (一) 平治ノ亂ノ顛末ヲ記セ
- (二) 臺灣征伐ノ顛末ヲ記セ

◎理 科 (物理化學)

- (一) 硝子製ノコップアラアル高サヨリ疊ノ上ニ落スモ破損セザルニ石ノ上ニ落ス時ハ破損スルアリ理由如何
- (二) 炭酸瓦斯ニ就キテ知ル所ヲ記セ

◎同 博物

- (一) 蓮ノ根莖葉花果實種子ニツキ知レル所ヲ記セ
- (二) 魚ノ運動機關ニツキテ述ベヨ

◎大分縣立大分中學校入學試験問題

◎國 語 科 (書取)

- (一) 風はキヨー(氣候)をやはらげ雨をハコ(運)び來りて植物のセイイク(生育)を助けブケツ(不潔)なる空瀆物などのうるほへるをカハ(乾)かす
- (二) ノーフ(農夫)はコクモツ(穀物)を作り(ニハトリ)雞をカ(飼)ひタキギ(薪)をとりナハ(繩)をなひなどとして一日もヤス(休)むことなくロードー(勞働)す

◎同 作文 (三十點)

入學試験の有様を友人に知らする文

◎同 解釋 (五十點)

- (一) 地中にこもれる水蒸氣が其膨脹力によりて地殼の弱き所を破り出づるとき之を火山の破裂といふ火山の破裂するときは氣象に激變をおこして電ひらめき暴風吹き次ぎて熔岩を噴出し其危険なること言語に盡し難し

(二)別府は豊後の海岸にあり昔はさびしき漁村なりしが温泉わき出で風景よく海陸交通の便もあり海水浴にも適當なる所なれば今は浴客絶ゆることなし

◎同 摘書 (五十點)

- 〔一〕勅使
- 〔二〕配置
- 〔三〕牧畜
- 〔四〕共同生活
- 〔五〕蕃殖
- 〔六〕進賞
- 〔七〕鮮明なる彩色
- 〔八〕主君の最期
- 〔九〕通氣に便す
- 〔十〕遠洋漁業

◎算術科

- (1) $5900.336 + 208) 1.473 \times 2.4$
- (2) $253 \times 15 \div 238 + 16$
- (3) 成生徒ノ算術科ヲ除キタル他ノ六學科目ノ成績平均點數七八ナラシガ算術科ノ點數ヲ加ヘテ平均シタルニ75トナリシトイフ此生徒ノ算術科ノ點數イカシ
- (4) 175圓ヲ一年ニケ月間貸シテ利息金19圓60錢ヲ得ル割合ニテ某金高ヲニケ年間貸シテ利息72圓ヲ得某金高イカシ

(5) 大小ニツノ數アリ其和ハ63ニシテ小數ハ大數ノ五分ノ四ニ當ルトイフ小數イカシ

◎算術科 (第一日分)

- (1) $(2\frac{3}{4} + \frac{2}{5}) \div (4 - \frac{4}{5}) \times \frac{2}{7}$
- (2) 23町37間5尺4寸ハ幾米ナルカ
- (3) 縦八間横五間ノ矩形ノ地内ニ徑三間ノ圓池アリ陸ノ面積幾坪ナルカ
- (4) 195圓ヲ有所スル人アリ此人毎月收入三五圓ノ毎月費用四二圓八〇錢ニシテ其不足ヲ彼ノ所有金ヨリ補ヘリ此所有金ハ幾月ニテ盡クベキカ
- (5) 甲茶四斤ヲ乙茶四斤ニ交換スレバ五十二錢ノ損アリ甲茶三斤ト乙茶二斤トノ價ハ合セテ二圓四十九錢ナリ甲茶一斤ノ價幾許

◎大分縣立中津中學校入學試驗問題

◎算術科 (第一日)

- (1) $161 \times 63 \div 49$. (運算 答)
- (2) $\left(3\frac{1}{4} - 2\frac{1}{3}\right) \div 5\frac{2}{5}$ (運算 答)
- (3) 福岡ノ共進會ハ開會ノ三月十日モ閉會ノ五月六日モ入レテ幾日間ナルカ (解式 答)
- (4) 米一石拾貳圓ノ割ニテ十四石ヲ買ヒ四斗俵一俵ニツキ五圓ノ割ニテ賣ラバ何程ノ利益ナルカ (解式 答)
- (5) 今年中津中學校卒業生ハ74名アリテ全校生徒ノ六分ノ一ヨリモ4名多シト云フ全校生徒幾名アリシカ (解式 答)
- (6) 或人日歩1錢2厘ニテ450圓ヲ銀行ニ預ケ利子トシテ9圓72錢ヲ得タリ其期間幾日ナルカ (解式 答)

◎算術科 (第二日)

- (1) $3.75 \times 2.04 \div 8$. (運算、答)
- (2) $3 + \left(7\frac{1}{2} \times \frac{1}{15} + 0.05\right) \div 11$ (運算、答)
- (3) 金2圓20錢ヲ甲乙丙三人ニテ分ケ 甲ハ乙ヨリモ30錢多ク乙ハ丙ヨリモ20錢多ク取リタリト云フ三人ノ分ケ前ハ各何程ナルカ (解式、答)
- (4) 汽車ニテ中津ヨリ門司迄二時五十三分間カ、ル午前十時九分中津ヲ出發セル汽車ガ門司ニ着スルハイツナルカ (解式、答)
- (5) ブレクオ氏ノ空中飛行機ハ英佛海峡三十哩ヲ三十五分間ニテ飛行シタリト云フ然ラバ一時間ニ何哩ノ速サナルカ (解式、答)
- (6) 年利五分ト年利四分トハ五百圓ノ公債蓄積ニツキテ半年毎ニ受取ル利息ニ幾何ノ差ナルカ (解式、答)

◎國語科

(一)より三ちびひびるがひ)

(二)伊能忠敬人となり正直にして外見を飾らず氣力盛にしてかつて困難に屈せしことなし

年七十なほ壯年の人の如く險をこえ波を凌ぎ風雨寒暑をおかして四方に奔走すること
數千里ついに精密なる我國の一大地圖を製するを得たり

(二)甲、智識を世界に求め大に皇基を振起すべし

乙、水は方圓の器にしたがひ人は善惡の友による

丙、これ君が家事なり、われなんぞあづかぬん

(三)直接國稅、梅雨、贈位、螢雪の功、萬歲、

(四)左の字句は用ゐかたによりて、二様の意義あり、其よみかたと、わけとをかけ

甲、案内 乙、不便 丙、工夫

(五)左の文字の讀みかたとよ

奉行 芝生 音頭 鱗型 彩色

屏風 金剛山

(六)左のかなにて書きたる文字を漢字に改めよ

ちつじよ。さほー。ふしん。かはせ。しゆーき。いかん。りよじ。んこー。りっしん

べん。ころもへん。ふるとり。こざとへん。さんずぬ。

◎作文科

わが最も樂しかりし一日 (假名交り文)

舊師に近況を報する文 (書翰文)

◎習字科

朝聞道夕死可矣

◎大分縣立竹田中學校入學試驗問題

○讀書科

(一)左の文章の意義をとけ

[1] 虎は性質恰憫なるのみならずその身体の構造きはめて生活に適するが故にたくみに人の攻撃を免れて今なほ多く生存せり

[2] 費用を分擔すべき義務をおよ

[3]すはや援軍ちかづきの

(二)左の語句の意味をのべよ

[1]拜 啓 [2]警 報

[5]命の親 [6]なびきの涙

[9]いなほをついばむ

[3]現 象

[7]廢物利用

[10]あまりにつたなし

[4]保護色

[8]共有の寶藏

(三)左の熟語の讀方をしるせ

[1]蕃 殖 [2]離 宮

[5]危 険 [6]乳 呑 子

[9]境 内 [10]築 山

[3]眞 紅

[7]技 師

[8]推 薦

[4]變 遷

[8]推 薦

◎國 語 科

(一)次なる文章中傍線ある言葉を漢字にてしるせ

はるはけしきがよくてじこうもあつくもさむくもなくてまことにこころもちがよいの

でひとははなみにでたりつみぐるをしたりまたかくかうではゑんそくなをするので

ある

(二)次なる言葉に漢字をあてよ

まじや せんきとう しやうゆとしは くも かすみ つゆ しも

おほじかけのさかい あんない るす てつびん

(三)次の題にて普通文をかゝべし

親の恩

◎算 術 科

(1)次ノ式ヲ計算セヨ

[ア] 13—8.634

[イ] 101×99×4

[キ] $\frac{2}{5} + \frac{3}{9} - \frac{8}{9}$

[ク] $\frac{5}{6} \times 7 \cdot \frac{1}{2}$

[カ] 0.29×60

[キ] 382.8÷29

[ク] $\frac{5}{7} - \frac{2}{5} + \frac{4}{5}$

[ケ] $\frac{3}{4} + \frac{1}{8}$

$$〔2〕 \left(2\frac{2}{3} + 5\frac{3}{7} - 3\frac{1}{4} \times 2 \right) + 3\frac{1}{2}$$

- (2) 間口15間奥行16間ノ地面ト同シ廣サニテ間口24間ノ地面ヲソノ奥行ハ何程ナルカ
 (3) 甲ハ150圓乙ハ120圓丙ハ100圓ヲ出シ共同シテ商業ヲ營、42圓55銭ノ利益ヲ得タラ知
 何ニヨリテ配分スベキカ
 (4) 醬油1升20銭ノモノ3升ト1升25銭ノモノ5升トノ混合ハ一升幾ラニ賣ルベキカ

◎大分縣立白杵中學校入學試驗問題

◎國語科 (一時間)

- (一) 左の文を書き寫し漢字に「ヨミガナ」を附け又「ワケ」を書け
 日光の山は峯高く、谷深く、清流その間を流れ、瀧、所々にかゝり、東照宮その他
 の、朱殿、玉樓、老樹の間に隠見して、景色いはん方なし(高等小學讀本四巻抄出)
 (二) 左の文中の片假名を漢字に改めよ

ヒデヨシ、ある時、ヤマシロの國のフシミにキたり。ある日、テッポーを四五十、

ハナツオドのしければ、ザにアるモノ、ミナ、アヤシみたり(同上第三巻抄出)

(三) 左の文の「ワケ」を書け

我が國は世界に比すれば、一島國に過ぎざれど、上に萬世一系の天皇を戴き、下に
 忠誠の民あり、世界に類なき歴史を有し、今や世界強國の一となりぬ

(四) 左の文字を書きうつし「ヨミガナ」を附け又「ワケ」を書け

殘 兵 暖 風 亂 暴 顯 微 鏡
 周 圍 虐 待 伯 耆 漂 流
 攝 生 眺望絶佳

◎作文科 (一時間)

櫻

◎習字科 (一時間)

名教之中自有樂地

◎算術科 (一時間半)

(1) 357×0.4098

(2) $690830 \div 973$

(3) $1\frac{1}{4} \div (5\frac{1}{2} \times \frac{1}{3})$

(4) $3\frac{1}{4} + \frac{5}{8} - \frac{1}{3}$ フ小数=直シ小数第四位以下ハ四捨五入セヨ

(5) 14850尺ハ何里何町何間ナルカ

(1ヨリ5ヲデハ運算ト答トラ記セ)

(6) 縦十二間横八間ノ地面ノ周圍ニ垣ヲ造リタルニ一間ニ付平均七拾四錢五厘カ、リタルト云フ總体ニテ何程カ、リタルカ

(7) 定價壹圓貳拾五錢ノ本ヲ一割六分引ニテ買ハバ代金何程ヲ拂フベキカ
(6ト7トノ式ト答トラ記セ)

◎地理歴史科

(一) 建武中興ニツキ記セ

(二) 井伊直弼ノ事蹟ヲ問フ

(三) 左ニツキ知レル所ヲ記セ

桶狭間 關 原

(四) 我國ノ主要ナル輸出品及輸入品ヲ問フ

(五) 九州ノ略圖ヲ畫キテ縣府所在地ヲ記入セヨ

〔備考〕 地理歴史は舊尋常卒業生につき行ひたり

◎大分縣立杵築中學校入學試驗問題

◎國語科

- (一)人となり、正直にして、外見を飾らず、氣力盛にして、かつて困難に屈せしことなり
- (二)猫の足には、裏に柔き肉あり。先に隠顯自在なる、するとき爪ありて、鼠にしのび寄り、これを捕ふるに適せり。
(以上よみとわけ)
- (三)模範、療治、苗代、乳香子、怪我、かみくづ、はかま、にもつ、かんがふ、はこのふた

◎作文科

我が家庭（口語文語いづれにてもよろし）

◎算術科

- (1) $(53 - 26.54) \div 36$ ヲ計算セヨ
- (2) $(5\frac{1}{3} + 3\frac{3}{7}) \div (9\frac{5}{7} - 5\frac{1}{3})$ ヲ計算セヨ
- (3) 某中學校ニ於テハ授業料1圓60錢、校友會費20錢、旅行費積立金20錢ヲ毎月納ムルモノトス、然ラバ5ケ年間ノ總金額何程トナルカ
但毎年八月ノ月ハ除ク
- (4) 某中學校ノ入學試験ニ於テ高等小學校及尋常小學校ヨリノ志願者總數120名ニシテ高等小學校ヨリノ志願者ハ尋常小學校ヨリノ志願者ノ $\frac{5}{8}$ ニ當レリト云フ各何名ナルカ
- (5) 成人ノ体重ハ36庇ニシテ身長ハ140釐ナリ之ヲ實尺ニ直セ

◎大分縣立農林學校入學試驗問題

◎國語科

(一)左の文中の漢字に讀方を附し且つ全文の解釋をなせ

東照宮は、社殿、樓門、廻廊など、いづれも、善をつくし、美をつくせり、そのうち、もつとも名高きは、陽明門にして、彩色、彫刻、ことごとく、名工の手になり、結構、裝飾、ともに、精巧をきはめたり

(二)左の語句の右に讀方を記し下に意義を記入せよ

- (1) 境内
- (2) 遺言
- (3) 擴張
- (4) 嗜好
- (5) 投機

(三)左の文の片假名の所に漢字を當てよ

「ヒョクセツ」たわまぬ「セイシン」は「トート」タムシかかぎりなり
「センシンバンク」はなにならず「セイヨー」みちびく「リョーキョーシ」

◎綴方

舊師の許に入學試験の模様を知らする文

右普通の手紙の文に作れ

◎理科

- (一)梅の花の圖を畫き各部分に名稱を記せ
- (二)魚類の運動の方法を記せ
- (三)石炭セキタンの成因セイインを記せ
- (四)火消壺ヒケシヤクの内の火の消ゆる理由を問ふ

◎算術科

- (1) 金165圓ヲ甲乙丙3人ニ分ケ甲ハ乙ヨリモ30圓多ク乙ハ丙ヨリモ15圓多ク取リタリト云フ3人ノ分ケ前ハ各何程ナルカ
- (2) 2里12町40間3尺ヲ尺數ニ直セ

$$(3) \frac{15}{8} - \left(\frac{15}{4} - 5 \frac{11}{16} \right) \text{ヲ簡單ニセヨ}$$

(4) 1升60錢ノ酒ト55錢ノ酒トニ氷ヲ加ヘ1升50錢ノ酒ヲ作ルニハ2種ノ酒及ビ氷ヲ如何ナ
ル割合ニ取リテ混合スベキカ

(5) 或ル學校ノ入學志願者312人ノ中入學ノ許可ヲ得タルモノハ全數ノ6割4分強ナリト入
學許可ヲ得タル人數如何

【注意】 以上各題共式運算ヲ明記シ答數ハ日本數字ニテ明瞭ニ記載スベシ

◎佐賀縣師範學校入學試驗問題

◎修身科 (二時間)

(一) 帝ニ國憲ヲ重シ國法ニ遵ヒ一旦緩急アレバ義勇公ニ奉シ以テ天壤無窮ノ皇運ヲ扶翼ス
ベシ

右詳解スベシ

(二) 善良ナル生徒トナリ善良ニシテ有爲ナル教育者トナルニツキ最モ勵ムベキ事項並ニ最
モ戒ムベキ事項如何

◎國語科 (講讀) (二時間)

(一) 左の文の漢字に読み方の假名をつけ、且、別紙に、全文の講義を書け
西肥の春雨、暖かにして長閑に、且、静かなり。野にいづれば、麥の綠著しく深く
なりて、路邊の枯草も綠斑らに萌えいでぬ。雨、漫ろにしぶきて、四方の山々碧く
霞めり。彼方の天山には猶斑々の雪をみれど、山も樹も家も畑も田も春雨に潤ひて

◎佐賀縣師範學校

◎佐賀縣師範學校

ゆたかにみゆ。川邊の枯蘆、其處此處に一叢二叢を殘して概ね刈られ、川明らかに畑廣うなりぬ。四つ手網一つ春雨にかゝれり。

(二)左の語句の読み方、及意義を問ふ。

【イ】同胞

【ロ】馬耳東風

【ニ】還俗

【ホ】不束者

【ト】破竹の勢

【チ】國是

【メ】百聞一見に如かず

【ハ】瓜の蔓に茄子はならぬ

【ク】鼠捕る猫爪隠す

【リ】鶴

◎算術科 (珠算) (一時間)

(1) 98625×782

(2) $1381983 \div 615$

(3) $\{2365 + 1258 - (2679 - 955)\} \times 27 \div 78$

【注意】答ノミヲ明記スベシ

◎算術科 (筆算) (二時間)

(1) 武瓶ニ水三合入レテ衡レバ、其重サ 376 匁アリ。又水四合五勺入レテ衡レバ、其重サ 448 匁アリトイフ。此瓶ノ重サ何程ナルカ

(2) 甲乙二人ノ所有金合セテ 250 圓ニテ、甲ノ所有金ヨリ其ノ九分ノ一ヲ引クキハ、乙ノ所有金ヨリ五圓多クナル。二人ノ所有金各幾許ナルカ

(3) 五拾錢ニテ砂糖若干斤ヲ買ハントシタルニ、四錢不足ナルニヨリ、一斤ニツキ貳錢安キ砂糖ヲ同ジ斤數丈買ヒ、ツリ錢貳錢ヲ得タリ。此斤數及兩種ノ砂糖一斤ノ價各幾許ナルカ

(4) 【イ】 418576×3.97849

【ロ】

$$\begin{array}{r} 4 \text{ --- } \frac{1}{4} \\ 4 \text{ --- } \frac{1}{4} \\ \hline 4 \text{ --- } \frac{1}{4} \end{array} \div \begin{array}{r} 4 \text{ --- } \frac{1}{4} \\ 4 \text{ --- } \frac{1}{4} \\ \hline 4 \text{ --- } \frac{1}{4} \end{array}$$

【注意】(1)(2)(3)ハ算式、運算ノ大要及答(4)ハ運算ノ大要及答ヲ明記スベシ

◎佐賀縣師範學校

◎地理歴史科 (二時間)

(一) 文祿征韓ノ役ニツイテ知レル所ヲ記セ

(二) 阿蘇火山脈ニヨリテ分テル、北九州ト南九州トノ地形、海岸、産業、交通、都邑ヲ比較スベシ

(三) 左ノ諸項ニツイテ知レル所ヲ述ベヨ

刀 伊

堀越公方

佐須奈

友禪染

◎佐賀縣立佐賀中學校入學試験問題

◎算術科

(1) $10.1007 \div 32 + 42.3 \times 7 - 300.183$ ヲ計算セヨ (答及運算)

(2) 5里16町23間4尺ヲ15倍セヨ (答及運算)

(3) $\left(7\frac{1}{2} - 2\frac{3}{4}\right) \div \left(3\frac{1}{2} + 1\frac{1}{3}\right) + \frac{1}{58}$ ヲ計算セヨ (答及運算)

(4) 一邊ノ長サ1尺ナル正方形ノ内ニ徑1尺ノ圓ヲ畫ケバ圓外ノ部分ノ面積ハ幾平方寸ナルカ (答、算式、説明、運算)

(5) 輪周5尺一分間ニ13廻轉スル車ガ7.5時間ニテ進ミ得ル距離ヲ輪周6.5尺一分間ニ15廻轉スル車ハ何時間ニ進ミ得ルカ。 (答、算式、説明、運算)

(6) 商人アリ4圓50錢ニテ買ヒタル机ニ5圓40錢ノ正札ヲ付ケテ賣ルトキハ利益ノ歩合如何 (答、算式、説明、運算)

◎國語科 (試験)

(一)かくて、海岸、まったくしづまりゆけば、こなた、かなたの漁家の窓よりは、燈の光見え、沖の小島の松の上には、満月の影涼し。

(二)義經は馬にむちうって、いっさんに、かけのぼった。しかし、けはしい處ばかりで、道はなく、行く先のめあても、しかと。つかんのに、日はくれてしまった。さすがの義經も、しばらくは、とほーにくれてをった。

(三)左の語の右傍に讀をつけて下に解釋をなすべし

款	迎	驅	除	抵	抗	織	維	割	據
勵	行	還	俗	放	逐	衰	微	すなごる	
いら	か	こ	ば	む	連	絡	楫	複	雜
變	態	迷	信	彩	色	楫	染	收	穫
							料		

(四)左の文の片假名がきの處に漢字を書き入れよ

たとへば ^{トクワイ}の ^{ヂユミン}の ^{ジユ}に ^{エン}に ^{ケリ}遊ぶ ^ヲを有するとともにその ^ヲを分

すべき ^{キム}をおふがごとし

の足には ^ノの足のごとく ^ニに ^キ肉あり先に ^イなるするどさ ^{アリ}あり

「^ヒ」の方に「^ビ」の大 ^ナなかば ^ヲをあらはして ^ニに水氣をふき出せり

◎習字科

(一)今より百三十年程前に前野良澤といふ醫師ありきこのころは西洋諸國との交通おほむね禁せられ西洋の學藝を學ばんとするものきはめて稀なりしが良澤は知人のもてるオランダの書を見それより奮發してオランダ語を學びたり

右界紙に寫すべし

(二)盛年不重來一日難再晨及時當勉勵歲月不待人

右楷書にて四行に書くべし

◎作文科

種子分與を乞ふ文 (口語体)

犬 (普通文)

◎ 佐賀縣立唐津中學校入學試驗問題

◎ 算術科 (二時間)

- (1) 次の名数ヲ通常ノ語ニテ言ヒ表セ
 [イ] 0.3_g [ロ] 10.25_g [ハ] 0.5_g [ニ] 0.305_g
- (2) 次式ノ高ト餘リトヲ求メヨ
 $189.104 \div 27$
- (3) 次ノ結果ヲ四捨五入法ニヨリテ小数第二位ヲ求メヨ
 $(0.223 - \frac{3}{16} \times \frac{2}{15}) \times 0.45$
- (4) 3尺平方ノ板ト3平方尺ノ板トノ面積ヲ比較セヨ
- (5) 封書ノ郵税ハ4匁又ハソノ端數毎ニ3匁ナリ郵税9匁ヲ要スル封書ノ重量ハ何程カ
- (6) 蜜柑 10000箇アリ之ヲ1箱ニ150箇ツ、入レテ其餘ヲ50匁ニ賣リシト云フ蜜柑一箱ノ重ハ何程ナルカ

- (7) 18圓ニ賣ラバ2割儲カク品物ノ原價何程ナルカ
 (採點法 第一問ヲ拾點 他ハ拾五點トス)

◎ 國語科 (解釋) (一時間)

(一) わが神社佛閣を拜して最も崇敬の心を起したるは結構裝飾ともに精巧を極めたる東照宮にもあらず千歳の前の面影を殘せる法隆寺にもあらずして彩色を加へず彫刻をもほこころぬ檜の白木にて古代風に建築したる伊勢神宮なりき

(二) 白玉の秋の木の葉にやざれりと
 見ゆるは露のはかるなりけり

(三) 遺物は歴史の参考となる

- (四) 1、境 内 2、便 船 3、形容す 4、逸 事
 5、玉のうてな 6、廢物利用

◎ 同 書取 (一時間)

- (一) キウマン トイフ バウト オコリ ヤンケウヨ ハイセキシ グワイコクジンヲ

- ハウチク セント シタリ。カクコク ハ シタイ ノ ヨウイ ナラザル ヲサ
- ツシ シュビヘイ ヲ コウシクワン ニ オクル
- (二) チクシ ヲ タテテ ヘイハク ヲ タマフ
- (三) ソッセン シテ キツケン ヲ オコナフ
- (四) センメイ ナル サイシキ
- (五) ジンキン ヲ ランコス
- (六) ウミ ハ キウイウ ノ ハウザウト イフベシ

◎ 作文科 (一時間)

豊臣秀吉

◎ 習字科 (一時間)

精神活潑
品行端正

◎ 佐賀縣立佐賀工業學校入學試験問題 (四月九日施行)

◎ 國語科 (講讀) (一時間)

- (一) それがし、弱年の頃より、幾度となく、戦場に出で候ひしが、かばかり見事なる士は、つひに見しこと候はず。いかゞ成り果て候にか
- (二) 國民あひ和し、實業榮え、兵備たらびて、國威か々やく、これを強國。強國は位置の西と東に、かゝはるものかは
- 以上二問題とも文の意義をかくべし
- (三) イ、異 彩 ロ、趣向の功 ハ、涉 獵 ニ、疑 義
- ホ、丹 誠

右字句に假名を付し併せて意義を書くべし

◎ 作文科 (書簡文) (一時間)

將來の目的を問はれたるに答ふる文
作文は別紙にかくべし

◎算術科 (二時間)

- (一) 明治四十三年三月十一日ヨリ開會ノ第十三回九州沖繩聯合共進會ノ入場料ハ晝間ハ參錢夜間ハ五錢ナリ或日ノ入場人員總計四千五百七十四人入場料百六拾七圓貳拾貳錢アリシトイフ問フ晝間夜間ノ入場人員各何人ナリシカ
- (二) 洋銀ハ亞鉛三〇「ニッケル」一八 銅五五ノ割合ニテ成ルトイフ、洋銀 八二四「キログラム」ノ中亞鉛、「ニッケル」銅ゾ在高各幾何ナリヤ
- (三) 間口四間奥行六間ノ花園アリ其ノ周圍ニ巾五尺ノ芝生アリトス 芝生ノ坪數如何

(四) $\frac{0.25 + \frac{1}{b}}{1 - \frac{1}{7}}$ フ計算セヨ

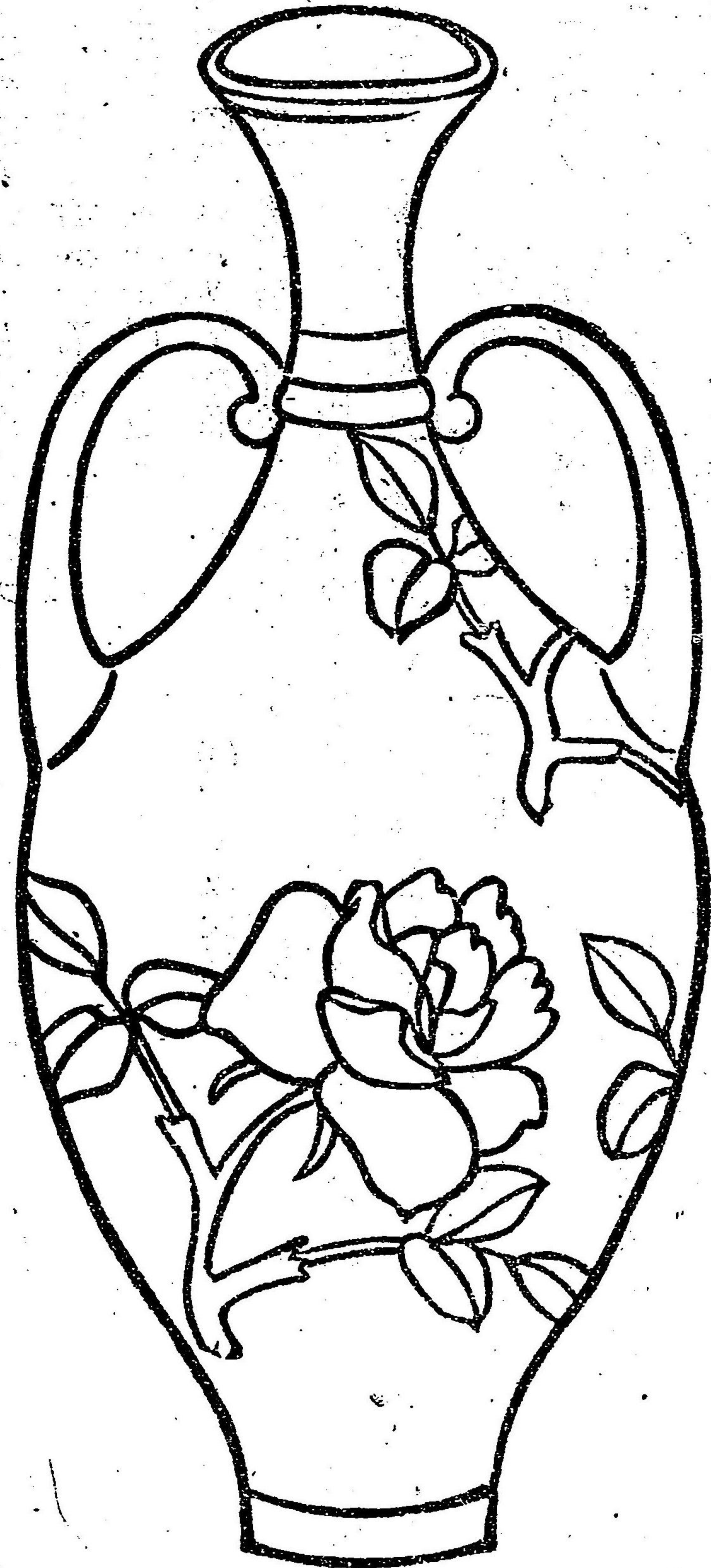
〔備考〕一、二、三、ハ算式答及簡單ナル説明ヲ要ス 四、ハ式ノ變化(順序)ヲ示スベシ

◎地理歴史科

- (一) 我國ニ於ケル輸出品輸入品ノ主要ナルモノヲ舉ゲヨ 又問フ何レノ國々ニアルカ
- (二) 外國ニ於ケル左ノ產地ヲ問フ 鐵、石炭、石油
- (三) 左ニ就キ知ル所ヲ記セ
 - ①、ベルリノ來航
 - ②、攘夷論ヲ排セシハ何レノ側ノ人々ナリシカ
 - ③、尊王論ヲ主唱セシ人々
 - ④、安政大獄
 - ⑤、元祿風
 - ⑥、神代
- (四) 武士ノ興リシ由來及最モ勢力アリシ武士ヲ記セ

◎理科 (一時間)

- (一) 植物ノ呼吸作用ヲ述ベヨ
- (二) 魚類ハ空中ニテ速ニ死スル理如何
- (三) 霜ハ降ルモノカ又ハ生ズルモノカ
- (四) 風化及ビ潮解トハ如何ナルカ



〔注意〕 此の原圖より大きく書くべし

○佐賀市立商業學校入學試験問題

◎讀書科 (二時間)

(一)左の文章を解釋せよ

人間一日も缺ぐべからざるものは衣食住なり

この三者を得んとするには種々の勞力を要す

されば人は少年の時一定の業務を習ひ以て一身を立て一家を興す用意をなすべし

(二)左の文章中線を引きたるところに字の音によりて適當なる文字を入れるべし

ラツキョー ヲニージ
に――するものに――と――との――あり

(四)左の文字の讀方及び意義を記せ 但讀方は文字の右方に意義は文字の下に表すべし

- イ、歡迎
- ロ、擴張
- ハ、需用
- ニ、販賣
- ホ、倉庫

○同 豫科入學試驗問題

◎作文科 (二時間半)

文學試験に合格せしことを父兄に報ずる文 (口語躰)
我が希望 (文語躰)

◎習字科 (三十分)

通商貿易殖産

左ノ書式ニヨリ楷行二躰淨書スベシ

楷	、	、	、	、	、	、	、	、	、
行	、	、	、	、	、	、	、	、	、
式									
番									
號									

◎算術科 (二時間)

- (一)六人ノ工夫ガ共ニ働ケバ四日ニテ成ルベキ仕事ヲ八人ノ工夫ガ共ニ働ケバ幾日ニテ成ルベキカ
- (二)或人ノ体重ヲ測リタルニ五十三七基瓦アリタリ幾貫幾匁ナルカ又幾斤ナルカ但十五基瓦ハ四貫匁トス
- (三)木綿縞二百五十反ヲ五百參拾七圓五拾錢ニテ仕入二割ノ利ヲ得テ賣ラントス平均一反ノ價幾何ニスベキカ 但シ錢未滿切上ゲ
- (四)或人商業ヲ營ミ若干圓ノ利益ヲ得其七分ノ五ヲ自己ノ所有トシ残りノ三分ノ二ヲ使用人ニ賞與金トシテ配與シ其残り六百圓ヲ學校ニ寄附セリト云フ此人ノ利益金幾何ナルカ

$$(五) \left(5\frac{7}{12} - 3\frac{11}{15} \right) + 4\frac{11}{25} + \left\{ 3\frac{1}{2} + 4\frac{1}{4} \right\} \times 1\frac{12}{13}$$

ノ結果ヲ算セヨ

〔注意〕 一、二、三、四、ハ式、運算ノ大要及答、五ハ運算答ヲ記スベシ
一、二、三、四、五トハ別紙ニ記スベシ

◎佐賀縣立佐賀高等女學校入學試驗問題

◎國語科 (講讀)

(一) 解釋

左の文章のわけを別の紙にかけ

點滴石を穿つとは忍耐の要を教へたるなり、凡そ何事を成さんにも多少の困難はあ
るべきに、之れにあひてうなだれがちならんには、尋常平易の事もなし遂ぐるこ
能ざるべし、されば天はみづから助くるものを助くともいへるなり

(二) 漢字書取

左のわけにあたる漢字を別の紙にかけ

- さりよー 人ガラトイフコト (器量)
- こーふく 再ビオコスコト (興復)
- ばくちく 牛馬ナドヲカウコト (牧畜)
- そつせん サキダツコト (率先)

(三) 熟語解釋

左の語のわけを別の紙にかけ

- 義 俠 山なす波 及に伏す

(四) 填字

左の□の處に入るべき漢字を別の紙にかけ

- 家□相續 尊王□夷 英雄割□ □環運動

◎作文科

鏡 (記事文)

共進會見物誘引の文 (手紙の文)

◎習字科

東風隨處に芳花を起す (楷書)

◎算術科

(1) {24.563863—(387×564)}÷8679.

$$(2) \left(\frac{4}{15} + \frac{4}{12} - \frac{17}{24} \right) \times \frac{100}{119} + \frac{25}{126}$$

(3) 三人ノ子供ニ蜜柑百七十六個ヲ分與スルニ甲ヨリ乙ハ十六個少ク丙ハ甲乙ノ和ニ等シクセントス 各幾何ツツモラウカ

(4) 甲乙二ツノ數ノ和ハ十六ニシテ甲ノ三倍ト乙ノ五倍上ノ和ハ六十三ナリ此ノ二ツノ數ヲ求ム

(5) 鯨尺ニテ縦十二尺横十五尺ノ敷物アリ幾平方メートルナルカ

(6) 間口十二間奥行十九間ノ宅地アリ今コノ上一尺五寸ノ厚サニ土ヲ置カントス幾立方ノ土ヲ要スルカ

(7) 金八千七百六拾圓ヲ甲乙丙ノ三人ニテ分配シタルニ乙ハ甲ノ六分五ヲ取り丙ハ乙ノ二十五分十八ヲ取りタリ此三人ハ各幾何ヲ得タルカ

(8) 或桶ノ八分ノ七ダケ水ヲ入レ其中一斗八升ヲ汲出シタルニ残りノ水ハ桶ノ半分トナリタリトイフ 始メニ入レタル水ノ量ハ何程ナリシカ

〔注意〕 (1)、(2)ハ運算ト答ニ他ハ算式運算ト答ヲ記スベシ、(3)、(5)、(7)ニハ其ノ説明ヲ附スベシ

◎私立成美高等女學校入學試験問題 (佐賀)

◎國語科

(一)讀方

世に花は多けれども美麗にしてしかも高尚に純潔なるは櫻花に比すべきものなしされば我が國古より詩歌に詠じてこれを愛賞し且櫻を稱して單に花とのみいふもこの花の百花の王たればなり

右——線を施せる文字に讀方を付けよ

(二)講義

〔一〕をりから、夕日あかくと海に映じて、その美しさ勇ましさ、いはんかたなし。
〔二〕平生、都にのみ住みなれたる人は、田園の好風景に心ひかれて、田舎の長閑さを羨むなるべし

(三)書取

〔一〕ローメン

〔二〕マンマン

〔三〕アミモノ

〔四〕ギューニーハイダツ

右の語を漢字にて書け

〔四〕摘書

〔一〕廢物利用

〔二〕透明

〔三〕錄型

〔五〕百花爛漫

右讀ミ方意義ヲ付ケヨ

◎作文科

汽車

◎習字科

明大義正名分

みよのひかり

式書

明大義	正名分	みよの	ひかり	番號姓名
-----	-----	-----	-----	------

◎算術科

(1) $(427+298) + (527-278)$ ヲ小數第三位マデ計算セヨ

(2) $(5\frac{1}{7} \times 7\frac{2}{3}) + (1\frac{1}{3} + 3\frac{5}{24})$

(3) 一里ハ幾米ナルカ

(4) 甲乙二人ノ職工アリ甲ハ四時間ニテ或仕事ヲナシ乙ハ六時間ニテ同ジ仕事ヲナス今二人共ニ働カハ其仕事ヲ幾時間ニテ成シ上グベキカ

(5) 蜜柑一個壹錢五厘ノモノ三十七個ト壹錢八厘ノモノ二十四個トヲ仕入レ平均一個ノ價ヲ壹錢七厘トセバ損益幾何ナルカ

(6) 八町二反歩ノ矩形ノ地アリ其長サ六百尺ナリト幅ハ何程ナルカ

(7) 或人金拾貳圓ニテ雞卵六百五十個ヲ仕入レコレヲ貳錢ヅニ賣リタレドモ其中若干個腐敗シタルタメニ五歩ノ損ヲナセリト云フ腐敗シタル個數ヲ求ム

以上七題共式運算答ヲ記スベシ

◎佐賀縣立佐賀農學校入學試驗問題

◎算術科

- (一) 甲乙二ツノ數アリ其和ハ 315642 ニシテ甲ハ乙ノ二倍ナリト云フ各數如何
- (二) 彈藥 9000 發アリ毎日發射スルハ 600 發又毎日製造スルハ 800 發ナルトキハ此彈藥幾日ニシテ盡クルカ
- (三) 某數ノ 4-5 ト其數ノ 6-7 トノ差ハ三十六ナリト云フ某數如何
- (四) $\frac{1}{2} + \frac{1}{3} + \frac{1}{4}$ ヲ簡單ニセヨ
- (五) 旅人 7 人ニテ 3 週間ト 4 日ノ旅費百五拾圓ヲ要スル割合トセバ十一人ニテハ幾日間ニ旅費百參拾貳圓ヲ要スルカ

◎讀書科

- (一) 左の文句を解釋すべし
- 〔い〕鋤、鋤をとりて、耕耘栽培に従事す

〔ろ〕一時消閑の玩具は、變じて、人世須要の器となれり

〔は〕人爲の勞を盡さずして、天然の恵を頼む弊少からず

〔に〕空地には、蔬菜、草花、牧草を植ゑ、溜池には鯉を飼はしむ

(二) 左ノ文字ノ下ニ讀方ヲ假名ニテ附ケ

籠庫 説論 書肆 發揮 療養

(三) 左ノ假名ヲ漢字ニ改ムベシ

ラソゴ デンブン ヒソ チョチク カイポー

◎作文科

勤勞

◎歴史科

- (一) 大寶律令中ノ田制及ビ租法ヲ述ベヨ
- (二) ポーツマヌ條約ヲ問フ
- (三) 左ノ人々ノ事蹟ヲ問フ
- 〔イ〕藤原鎌足
- 〔ロ〕近藤守重
- 〔ハ〕二宮尊徳

◎日本地理科

- (一)九州ニ於ケル鐵道線路ヲ圖示シ重ナル驛名七以上ヲ附記セヨ
- (二)樺太ト臺灣トノ名高キ港ヲ問フ
- (三)本邦ニ於テ左記物品ヲ最多ク産スル所履府縣名ヲ記セヨ
 麥 大豆 繭 陶器 石炭

◎理科

- (一)動物ノ呼吸作用ヲ説明セヨ
- (二)種子發芽ノ要件ヲ説ケ
- (三)御影石ノ組成並ニ主產地ヲ舉ゲヨ
- (四)挺子ノ利益ヲ述ベヨ
- (五)水成分及性質ヲ記セ

◎外國地理科

- (一)韓國ノ主ナル産物ヲ舉ゲヨ
- (二)佛國パリニ付知ル處ヲ記セ
- (三)日米間貿易品ノ重ナルモノヲ舉ゲヨ
- (四)朝鮮半島ノ沿革ヲ問フ

◎熊本縣師範學校第一部入學豫備試驗問題

◎國語科 (講讀) (男女とも)

(一)左の文を解釋し傍線を附したる所は特に書き抜きて讀假名と字解とを施すべし

[イ]ゲニヤ都會は繁華なり。街路は四通八達し、電信線は蜘蛛の巢の如く、大厦高樓は鱗次櫛比す。夜も電氣燈の光、晝を欺き、車馬絡繹として、行人絶ゆることなし。

[ロ]君、生來、血氣人に勝れたれども、人の機根には限あり。強弓も、つねに、きびしく張りてゆるめざれば、其弦たえざるを得ず、名利のために、身をそこなふは智者のせざるところなり。今より少しくゆるめよ。

(二)左の語句に讀假名を附し解釋すべし

拘束

内外本末の辨

興行

利器

端緒

(三)左の文中括弧を施せる語を漢字に改めよ

傳次平、人となり「キンペン」にして業に「ウ」ます、勞を「イト」はず、「サイバイ」

「ヨーサン」のことより、益裁、割烹などのことにならるまで、「として」「セイツ」

せざるはなかりき。その「コーワ」を筆記したるもの、または、「インサツ」したるも

のは、人々争ひ求めて、「ケンキー」に「シ」せり

◎同

文法

(男女トモ)

(四)左ノ文章中ニアル單語ノ品詞ヲ區別セヨ

嗚呼大なる天地のたくみを如何にたたふべき

しづく集り塵つもあり凝るもいくその形象ぞや

(五)左ノ諸文章中ニ誤謬アラバ指摘訂正セヨ

1、あれは實に感心の子ぢや譽めて遣らう

2、稻を植ゆるは初夏の頃なり

3、年老ひて物學びすることを耻するな

4、欣喜に堪えず候

〔注意〕 講讀ト文法トハ答稿ヲ別紙ニ認ムベシ

◎作

文

(男女トモ)

衣服 (文體隨意)

◎習

字

(男女トモ)

(一時間)

天下太平

右ノ四字ヲ左ノ書式ニ從ヒ楷行二體ニ書クベシ

楷	○	○	○	○
行	○	○	○	○
番号				
姓名				

場形白紙

紙ヲ折ルベ可ラズ

◎算術科 (男女)

- (1) 甲乙二人協力シテ働カバ九日間ニ仕途ゲ得ベク甲ノミナラズ十五日間ヲ要スベキ仕事ヲ乙ノミナラバ幾日間ニ成シ途グベキカ
- (2) 長サ50米ナル生徒ノ一隊ガ長サ5町2間3尺ナル成村ヲ通り板クナルニ9分間ヲ要セリ此ノ隊ノ進行ノ速サ毎時何米ナルカ
- (3) 金拾四圓ヲ三人ノ兄弟ニ分カツニ兄ノ得分ノ四倍ハ仲ノ得分ノ五倍ニ等シク仲ノ得分ト弟ノ得分トノ比ハ 3:2 ナラシメントス 各ノ得分何程ナルベキカ
- (4) 次ノ式ヲ簡單ニセヨ
 (イ) $11\frac{1}{6} + 13.4 - (0.5 - \frac{1}{3})$
 (ロ) $(144\frac{3}{7} + 1011) + (\frac{13}{144} \times \frac{15}{26} \times 9\frac{3}{5})$

◎國語科 (講讀)

(一)左の文章を解釋せよ

松明盡きて手に火の近づく時は速に捨つべし火事あり危き時は荷物は捨て、逃げ出づべし大風にて船の覆らんとせば上荷を刎ぬべし甚しき時は帆柱をも伐るべし此理を知らざるを至愚と云ふ

(二)左の熟語に讀方を附けその意義を解釋せよ

- 紹介 間道 不束者 水魚の交 下知
- 投機 聯想 同盟 分業 冤柱
- (三)左の字を使用して熟語各々二つ一を作れ
- 列 儉 忍 潔 承 置 揚
- 待 測 培

◎國語科 (文法) (男女)

- (一)文に客語を要する場合と然らざる場合とあることを例を擧げて説明せよ
- (二)次の各文に適當なる形容詞か副詞かを補充せよ
 イ、……月……下界を照らす
 ロ、余は……父母の膝下にあるを悦ぶ

ハ、霧……晴れる……梢に朝風……吹き渡る
ニ、野球は……運動にして……少年の運動に適せり
ホ、……断崖を……攀ら登る

〔注意〕 講讀と文法とは答稿を別紙に記すべし

◎算術科

- (1) シヤツ二枚ト靴下七足トノ價合セラ四圓拾五錢ニシヤツ一枚ノ價ハ靴下四足ノ價ヨリ貳拾錢高シト云フシヤツ一枚靴下一足ノ代各何程ナルカ
- (2) 金六圓ニテ賣ラバ二割五分ノ利ヲ得ベキ品物ヲ四圓五拾錢ニテ賣ラバ損益ノ歩合如何ナルカ
- (3) 縦ト横トノ比ガ 5:7 ナル矩形ノ地面アリ其ノ反別一反八畝二十歩ナルトキハ縦横各何間アルカ
- (4) 地球ノ半径ハ 6366 軒 太陽地球間ノ距離ハ地球半径ノ 23400 倍ニシテ 恒星ハ最近キモノニテモ地球ヨリノ距離ハ地球ヨリ太陽ニ至ル迄ノ距離ノ約 27 萬倍アリト云フ地球ヨリ最近恒星迄ノ距離何里アリヤ
但シ一里ハ 3.927 キロメートルトシテ計算セヨ

◎國語科 (作文)

恩人ノ病氣ヲ見舞フ文 (候文跡)

◎理化科

- (一) 大氣ニ壓力アル實例三ツヲ記シ且其ノ大サヲ問フ
- (二) あるかりトハ如何ナルモノヲイフカ

◎同 博物

- (一) 風媒花ト虫媒花トノ異ナル點ヲ擧ゲヨ并ニ其ノ實例タル植物ノ名稱各二三種ヲ記セ
- (二) 人体ニ寄生スル動物ノ一例ヲ擧ゲテ其ノ生活状態ヲ説明セヨ
- (三) 燃燒用ニ供スル礦物ヲ擧ゲテ其ノ産出状態形態性質用途ヲ述ベヨ

◎地理科 (男女共通)

- (一) 樺太ト臺灣トノ面積、住民、氣候、産物ニ付キテ述ベヨ
- (二) 左ニ付キテ知レルコトヲ記セヨ
イ、豊原(地名) ロ、えみゅー ハ、ハンブルク

ニ、キンパーラー

ホ、マホメット教

ハ、間歇温泉

ト、長春

◎歴史科

(一) 徳川幕府時代ノ初メニ於ケル外交ノ狀況ヲ略述スベシ

(二) 左ニ付キテ知レル所ヲ記セ

日 蓮

北條泰時

松平定信

井伊直弼

◎圖畫科

一方錐ト圓柱

(右一圖トシテ畫クベシ)

◎唱歌科 (男女共通)

受験者ヲシテ左ノ式題ヲ獨唱セシメテ採點ス

(1) 八調自然長音階

(2) 左記ノ二歌中受験者ヲシテ隨意ノモノヲ選バシム

〔一〕 螢

〔二〕 一月一日

◎裁縫科

(一) 六才位ノ兒童ニ着用セシムベキ筒袖ノ袷及羽織ノ表布ノ普通ノ總丈各如何、且其裁方ヲ圖解セヨ

(二) 並幅二丈七尺七寸ヲ以テ女單衣ヲ裁ツニ身丈ヲ可成長ク裁タントセバ如何ナル裁方ニナスベキカ其算式及身丈ヲ示セ

但裁切袖丈一尺六寸、衽下リ五寸

○實地

(一) 白木綿二尺五寸ヲ以テ袷ノ左袖ヲ縫フベシ(袖ノフタハ縫フ)

但(縫上)袖丈一尺二寸

袖巾半巾一パイ

袖口五寸

袖付五寸

袂ノ九五分

◎熊本縣立八代中學校入學試驗問題

◎國語科

(一)左の文のわけを書け

蜜蜂の巢は六角形の小室の數限なく密接せるものなりこれは働蜂が腹の節より蠟の薄板を分泌ししつばにませつゝ造れるものなるがその構造の巧妙なることかゝる小虫のわざとは思はれざるほどなり

(二)左の文字の讀方を右傍に付けよ

行幸	眞紅	脚絆	屏風	銀杏
親切	蛹	建立	家來	地殼

(三)左の文に誤字あらば正せ

イ、海岸を側量して精密なる地圖を製す

ロ、敵艦を破壊捕獲す

ハ、忠敬率先して勤險を行ふ

ニ、暑中休暇には海水俗に行かん

(四)左の語句のわけを括弧内に書き入れよ

蕃殖	(幣帛)	(木のうろの中)	(水の流ののろい所)
點呼	(虐待)	(かしづかる)	(創立)
狡猾	()	()	(君にまみゆ)

(五)左の口語を文語に直せ

イ、あなたの住所はどこですか

ロ、このたび及第したら両親も喜ぶでせう

ハ、公園の樹木を折りてはなりません

ニ、モト梅の花も散たではありませんか

(六)左の——の印あるカナの左傍に相當の漢字を書け

イ、がらすにてはクスリピンサラデンキトーのはやケンビキョーポーエンキョー等を製す

ロ、湯氣を見てジョーキキカンをハツメイす

ハ、メイシヨキユークセキのシヤシンを買ふ

◎作文科

(一)復習の必要

(二)久しく逢はざる友人に我が近況を知らする文

◎算術科 (暗算)

(1) 20ヲ8倍シ70ヲ引キテ残りヲニデアラバイクラニナルカ

(2) 一ヶ月ニツキ授業料壹圓五拾錢ト學友會費貳拾錢トヲ納ムレバ六ヶ月ニハ何程納ムルカ

(3) 十四坪ノ庭ノ間口四間ナラバ奥行ハ幾間デアルカ

(4) 馬五頭ノ價ハ牛三頭ノ價ニ當ルトキ牛ガ一頭百五拾圓ナレバ馬一頭ノ價何程ナルカ
左ノ五問筆算

(5)
$$\begin{array}{r} 389.67 \\ \times 293.7 \\ \hline \end{array}$$

(6) $19.91628 \div 48.6$ ヲ小數四桁ニテ計算セヨ

(7)
$$\left(3\frac{1}{4} - 2\frac{1}{3}\right) + 3\frac{3}{4}$$

(8) 345「メートル」ハ何町何間何尺ニナルカ(運算ト答)

(9) 或人毎月月給ノ八割ヲ消費シ殘金ヲ貯蓄セシニ一ケ年ニ貳百八拾八圓ニナルリト云フ此人ノ月給何程(式ト答)

(10) 或桶ノ八分ノ七ダケ水ヲ入レ其中ニ斗ダケ汲ミ出シタルニ殘リノ水ハ桶ノ半分ニ足ラヌコトニ并ナリト云フ 始メニ入レタル水ノ量ハ幾許ナリシカ(式ト答)

◎熊本縣立中學濟濟費入學試驗問題

◎算術科 (一時卅分) (四月四日)

(1) (2) ハ運算(3) (4) (5) ハ式ヲ明記シ 答ハ必ず日本數字ニテ書ケ

(1) $(13.28 + 0.276 - 2.081) \div 2.25$

(2) $\frac{3}{16} \cdot 0.625 \cdot \frac{9}{24}$ ヲ大小ノ順ニナラベヨ

◎熊本縣大正陸軍醫院

- (3) 大人二人子供五人ノ家族アリ一人一日ニ大人ハ米六合ヅ、子供ハ三合ヅ、食スルトス
 ンバ四月八日ヨリ七月二十四日マデノ間ニ此ノ家族ノ食スル米高何程ナルカ
- (4) 底邊十七間三尺高サ八間ナル三角形ノ土地アリ一坪ノ價參圓五拾錢ナルトキハ此土地
 ノ價何程ナルカ
- (5) 咸金高ノ五分ノ二、百四拾圓ナルトキハ其金高ノ七分ノ三ハ何程ナルカ

◎國語科

- (一) 左の文中片假名にて書ける部分を其の右側に漢字にて書け
 - イ、常にロードーする人のキンニクは甚だ強し
 - ロ、ギョンの漕ぎ出づるロの音勇し
 - ハ、鳴戸カイキョーはチーロー極めて急なり
 - ニ、軍隊は上下のカイキョー正しくしてキリツあり
 - ホ、サイパン所にて其の罪なき事をペンカイす
- (二) 左の文中の誤用せる文字を其の右側に正すべし

- イ、忘情に流るゝ時は貧苦におち入るべし
 - ロ、仕事は遅けれど技術は精功なり
 - ハ、雷氣燈俄に消えて迷惑せり
 - ニ、輜重兵は糧食彈藥を運搬す
 - ホ、暴風のおそれあり驚戒すべし
- (三) 左の文字の上又は下に任意の字を附け加へて熟字一つ宛を作るべし (例へば「人の字
 ならば軍人、人口、などとするが如し)

◎綴り方

加藤清正 (口語體にても文語體にてもよろし)

◎算術科 (一時卅分) (四月五日)

- (1) (2) ハ運算 (4) (5) ハ式ヲ明記シ 答ハ必ず日本數字ニテ書ケ
- (1) $987 \times 654 + 321$ ノ商及ビ餘數ヲ求ム

◎熊本縣立中學校算術科

$$(2) \left(2\frac{1}{7} + 3\frac{5}{14} - 4\frac{5}{6} \right) \div 2\frac{8}{21}$$

- (3) 倍数、約數、如何ナルコトカ 又 105 ノ約數四ツヲ書ケ
- (4) 或人五日間ノ旅行ヲナシ、初日ハ十里二十町、次日ハ十里十八町、第三日ハ十里、第四日ハ九里八町、第五日ハ七里三十町ヲ行ケラト云フ、一日ノ行程平均何程ナルカ
- (5) 或金高アリ、之レニ其ノ二倍ト、其ノ五分ノ二ト、及ビ百七拾九圓トヲ加フレバ、合計參千八百圓トナルト云フ、然ラバ初メノ金高何程ナルカ

◎國語科 (讀み方及解釋) (四月五日)

- (一) 左の文字の下に其讀方の假名を書くべし
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 收縮() | 還俗() | 匆卒() | 待遇() |
| 奪掠() | 秩序() | 自置() | 苗代() |
| 拍子() | 纖維() | | |
- (二) 左の文句の下に「ワケ」を書くべし
- イ、哨兵を配置す。()

ロ、適當なる處置。()

ハ、天壤無窮。()

ニ、海は無盡の寶藏なり。()

(三) 左の文章の左に「ワケ」を書くべし

- イ、我國威の海外に輝く事古今未曾有なり
- ロ、工業の進歩と商業の繁昌とは密接の關係あり
- ハ、細川幽齋公は武勇、才學ならび勝れたる名將なりき

◎綴り方

又題 書籍を借りに遣す文 (日用文)

〔注意〕 監督者は左の三ヶ條を黒板に書き出し之を説明するものとす

- (一) 前文は極めて簡略にすべき事
- (二) 使の者に持たせてやる手紙なる事
- (三) 少くとも左の條件を含まざるを要する事
- イ、四五日の後に返すといふ事
- ロ、使用の目的及借用するに至りし事情
- ハ、書名等
- ニ、なるべく大切に取扱ふといふ事

◎熊本縣立熊本中學校入學試驗問題

◎國語科

(一)書取

イ、リンコン初め辯護士となり國會議員となりしが後人望大に加はり遂に大統領に選舉せらる

ロ、信用ある商店の番頭は勘定をあやまることなし

ハ、要害の地には要塞をまうけ又は警備隊を配置せり

(二)左のフケをかけ

關ヶ原の戦は天下わけめの戦なりき家康この戦に勝ちしより威勢前日に十倍し政權

おのづからその手に移りぬ

水は方圓の器にしたがひ人は善惡の友による

率先して勤儉を行ふ

破竹の勢

自立自營

(三)左の文を寫し取りあきたる場所に適當の語を記入せよ

日光の山は峯く深く樹木と生ひりてすがたにたらざるに

その間をれ瀧々にり朱殿老樹のにしていはんかたなし

(四)左の漢字を用ゐて三つ以上の熟語を作れ

〔注意〕 行の字によりて例を示さば「歩行、行動」等の如く他の字と結びつけて熟語を作るなり、尙地名、人名、物名等はかゝぬやうすべし

治。 増。 利。 氣。 變。 勇。 發。 勝。

〔注意〕 答案は一問題ごとに別々の紙に認むべし

自分の番號を記入することを忘るな

◎作文科 (二時間)

(一)加藤清正

(二)入學試験の模様を知らする文

◎算術科 (一) 計算 (四日四日)

- (1) (2) の運算 (3) (4) (5) の式ヲ明記シ 答ハ必ず日本數字ニテ書ケ
- (1) $(13.28 + 0.276) - 2.081 + 2.25$

(2) $\frac{3}{16}$, 0.625 , $\frac{9}{24}$ ヲ大小ノ順ニテ書ケ

- (3) 大人二人子供五人ノ家族アリ、一人一日ニ大人ハ米六合ヅ、子供ハ三合ヅ、食スルトスレバ四月八日ヨリ七月二十四日ヲテノ間ニ此家族ノ食スル米高何程ナルカ

- (4) 底邊十七間三尺高サ八間ナル三角形ノ土地アリ一坪ノ價參圓五拾錢ナルトキ、此土地ノ價何程ナルカ

- (5) 成金高ノ五分ノニハ百四拾圓ナルトキ、其成金高ノ七分ノ三ハ何程ナルカ

◎算術科 (二) 計算 (四日五日)

- (1) (2) の運算 (4) (5) の式ヲ明記シ 答ハ必ず日本數字ニテ書ケ
- (1) $987 \times 654 + 321$ ノ商及ビ餘數ヲ求ム

(2) $(2\frac{1}{7} + 3\frac{5}{14} - 4\frac{5}{6}) \div 2\frac{8}{21}$

- (3) 倍數、約數トハ如何ナルコトカ 又 105 ノ約數四ツヲ書ケ
- (4) 或人五日間ノ旅行ヲナシ、初日ハ十里二十町、次日ハ十里十八町、第三日ハ十里、第四日ハ九里八町、第五日ハ七里三十町ヲ行ケリト云フ、一日ノ程平均何程ナルカ
- (5) 成金高アリ、之レニ其ノ二倍ト、其ノ五分ノ二ト、及ビ百七拾九圓トヲ加フレバ合計三千八百圓トナルト云フ、然ラバ初メノ成金高何程ナルカ

◎熊本縣立鹿本中學校入學試驗問題

◎國語科 (甲の部)

次の解釋

- (一) 歩み疲れて松かげにふるせたまぶさを痛はしむ
- (二) 物の價は主として需用と供給との多少によりて定まるものなり
- (三) 兵卒は兵卒の様に上官の命令を守つてじぶんの職務にせいだすのがなによりた

次の讀方

- (四) 矛盾 流鏑馬 還俗 賄賂 公方
- 掠奪 枚擧 開拓 翻譯 秩序

次の假名を漢字に改むべし

(五) カナヅチ、ケイサツシヨ、カラカサ、ジュバン、ムホンニン、インサツブツ、ソシノ
 ウジ、ウイロン、キウシウオキナハチケンレンゴウキョウシンクワイ

◎國語科 (乙の部)

次の解釋

- (1) 荒怠相 誠め自疆息ます
- (2) 我が身をつめて人のいたさを知れ
- (3) 點滴石をうがつ
- (4) 實用を主として虚禮をさく
- (5) (イ) 殺伐の風 (ロ) ををしきうまれつき (ハ) かしづく
- (ニ) 行在所 (ホ) 廢物利用 (ヘ) 博識多才

(ト) ついばむ

(チ) 間道

(リ) 不案内

(ヌ) 國家有用の材

(6) 次の文字の誤用を訂正せよ

- (一) 本校層立記念戎には勸容山を築き無慮數百人の大きに乃べり
- (二) 虹梅の花二三倫技に吹き空清れて氣澄かなり

◎作 文 (甲の部)

中學校入學を祝して未知の人より書籍を贈られし禮狀

右候文體に綴るべし

◎作 文 (乙の部)

次の文の誤謬を訂正せよ

- (一) 昨日は雨天なり
- (二) いかでか人に劣る
- (三) 我が國の氣候は新鮮にして風俗勤勉なり

(四) 況んや我れ等は將來の軍人となるべきものなり

(五) 運動を奮發して身体の安全をはからざるべからず

次の口語を文語に直せ

- (1) お前はなせそんなにめそ〜と泣いてゐるのか
- (2) 飛んだり跳ねたりして遊んで居る
- (3) かういふ事にならうとは思なかつた
- (4) そら御覽なさい、私の言つたことの證據はこれじゃ
- (5) 神社佛閣等に落書をするものがあるか、おれは大變腹い事である

◎算術科

- (1) 隈府ノ人口ハ、隈府ノ中學生ノ數ノ四百八十二倍ヨリ四人多ク、山鹿ノ人口ハ山鹿ノ中學生ノ數ノ四百八十倍ヨリ八人多シ、然ルニ山鹿ノ中學生ハ隈府ノ中學生ヨリ四人多ク隈府ノ中學生ハ山鹿ノ中學生ト和ハ三十八ナリト云フ隈府山鹿ノ人口各幾何ナルカ
- (2) $(5.7 \times 5.7 - 4.3 \times 4.3) \div (5.7 - 4.3)$ ヲ計算セヨ

- (3) 甲乙二地ノ間ヲ往復スルニ往路ハ毎日十六里二十四町ヅ、歩ミ歸路ハ毎日十二里半ヅ、歩ミタルガ爲メニ歸路ニ費シ、日數ハ往路ヨリモ二日多カリキト云フ此ノ二地ノ間ノ道程如何
- (4) $\left(1\frac{1}{2} + 2\frac{1}{3} + 3\frac{1}{4} + 4\frac{1}{6} - 5\frac{1}{8}\right) \div \left(3\frac{1}{4} - 1\frac{1}{2}\right)$ ヲ計算セヨ
- (5) 來民ヨリ六里隔リタル熊本ニ行カントシテ全道程ノ十八分ノ五ナル加茂坂ニ休憩セリ今何里進ミタルカ又幾リハ尙何里アルカ

◎熊本縣立玉名中學校學入學試驗問題

◎國語科 (二時四十分)

- (一) 左の文を解釋せよ
イ、忠敬人となり正直にして外見を飾らず氣力盛にしてかつて困難に屈せしことなし
ロ、がらすの精良なるものはおほむね外國より輸入せりくちをしきことなすや
- (二) 左の文中の片假字の部を漢字に直せ

イ、ナラのミヤコにはビシュツ、レキシのサンコーとなるべきジンシ、ブッカクはなはだ多し

ロ、ヨーガイの地にはヨーサイをまうけるかケイビタイをハイチするかしてある
ハ、ヘイシはサヌキのヤシマからナガトのダンノウラに逃げた

(三)左の語中に誤字あらば正せ

(1) 歎險貯音

(2) 困轡の免

(3) 憤火山

(4) 瀛車の切符

(5) 軍事驚報揚示臺

(四)左の語の讀方と意味とを問ふ

(1) 作法

(2) 供養

(3) 破竹の勢

(4) 行在所

(5) 廢物利用

◎作文科

(一)櫻 (文語体)

(二)遠足に友を誘ふ手紙 (日本文体)

◎算術科 (一時間) (四月四日)

次ノ問題ノ運算ヲ詳記シ且答ヲ日本數字ニテ表ハセ

(1) $5236 - 2719 - 308 + 1947 - 48$

(2) $34750 \times (800 - 236) \div (867 + 6183)$

(3) 0.775 ヲ分數ニ化シ其分數ヲ $\frac{8}{11}$ ト比ベテ何レガ何程大ナルカラ定メヨ

(4) $(68.77 - 54.7 \times 0.85) \div (1 - 0.973)$

(5) $(3\frac{1}{4} + 2\frac{2}{7}) + 31\frac{7}{8} \times 15\frac{3}{4}$

◎熊本縣立熊本農業學校入學試驗問題

◎算術科 (應用) (一時間半)

- (一)兄弟二人入學試験ノ成績平均點兄ハ九十三點弟ハ八十七點ヲ得タリ今其賞與トシテ父ヨリ金五圓母ヨリ金四圓ヲ賜ハリタリ、之ヲ點數ニ應ジテ分配スル時ハ各何程ヲ頂戴スベキヤ
- (二)日傭四拾錢ニテ人ヲ雇ヒ夜業ヲナス時ハ尙八錢ヲ増給スル約定ニテ三十五日間使役シ拾五圓四拾四錢ヲ與ヘタリト云夜業ヲナセシ日數如何
- (三)人ヲ雇フニ食料ノ外ニ日給參拾五錢ヲ支給ス然レモ若シ休ム時ハ日給ヲ與ヘサルノミナラズ食料トシテ拾五錢ヲ引キ去ル約東ヲナシ七月ノ月一ヶ月ノ給料トシテ八圓八拾五錢ヲ渡セリト云フ休ミシ日數ヲ問フ
- (四)定價ノ一割二歩引ニテ農具ヲ買ヒ四圓拾八錢ヲ拂ヘリト云フ此農具ノ定價如何
- (五)某數アリ其三分ノ一ト七分ノ一トノ和ニ三十三ヲ加フレバ元數ニ等シト云フ某數如何

◎算術科 (運算) (一時間半)

- (1) 238 トノ最大公約數ヲ求メヨ
- (2) 230514 + 746
- (3) 16.562 + 6377
- (4) 3.476 × 1.235
- (5) $\left(\frac{2}{5} + \frac{3}{4}\right) + \left(8 - 2\frac{5}{6}\right)$

◎國語科 (一時間半)

(一)鳥賊は敵に遭へば黒汁を吐き周圍の水を濁らせて身を匿す、鼯は窮すれば惡臭を放ちて敵を防ぐ雁鴨などは群居して生活し眠る間は見張番を置くこと軍隊の哨兵を置くが如し

右意義を解釋すべし

- (二)おほふぶき。すりつけき。かひがら。なめしかは。あわつぶ。ついはむ。ほろ。いこふ。くさむら。あいたつ。さんばし。ちのうをけいはつし。くわううんをふよくす。
- 右假字を漢字になほせ

(三) 人偏及木偏の漢字各十字を舉げよ

◎作文科 (一時間半)

(一) 桃花を所望する文 (日用文体)

(二) 山ト川トノ記 (記事文体)

◎理科

(一) 澱粉ヲ多ク含メル植物ノ例三ツヲ舉グ且ツ此澱粉ハ如何ニシテ生成セラレシモノナル

ヤヲ説明セヨ

(二) 食物ヲ能ク咀嚼シテ嚥下スレバ何故ニ消化容易ナルヤ

(三) 「ランプ」ニ點火スル時ハ初メ「ホヤ」ニ水滴ノ附着シ暫時ニシテ消失スルハ何故ナルヤ

(四) 物理的變化ト化學的變化トノ異ナル所ヲ例ヲ舉ゲテ説明セヨ

◎地理歴史科 (一時間半)

(一) 徳川時代ノ參觀交代トハ如何其制度ノ要領ヲ答フベシ

(二) 徳川光圀ニツキ知ル處ヲ記セ

(三) 我國ニ徵兵令ヲ發布シ給ヒシハ明治何年何月ナリシヤ

(四) 日本ニ於テ日本海ニ面スル地方ハ太平洋ニ面スル地方ヨリ比較的寒冷ニシテ降雪多キ

理由如何

(五) 左ノ地名ニツキ知ル所ヲ記セ

イ、小樽

ロ、尾ノ道

ハ、松江

ニ、基隆

◎修身科

(一) 謙遜ト卑屈トノ別ヲ説キ明スベシ

(二) 諸子本校ニ入學スルコトヲ得バ其心得如何

◎習字科

人無遠慮必有近憂

○熊本縣立阿蘇農業學校入學試驗問題

◎讀書科

- (一) 1、カンブン 2、エンリョ 3、フキユウ 4、ソサイ
- 5、サンガク 6、ゴラク 7、カチク 8、シンギン
- 9、セイギヤウ 10、ジャウヘキ

右意味ノ通ズル本字ニ直セ

- (二) 1、慰籍 2、熟審 3、魯鈍 4、猫額大
- 5、青年 6、誘惑 7、河豚 8、廉恥
- 9、温言 10、濫用

右讀假名解釋

(三) 昔より、すぐれたる人は、皆自修の人なり

自修とは、父母教師の勧め促すを待たずして、自ら進み、自ら勵み、自ら努めて、わが志すことを練習するをいふ、注ぎ込まれるを待たずして、われに觸るゝものを吸ひ

取るなり。漏斗に似ずして、海綿に似たるが、すなはち自修なり

(四) 犬吠え、兒わめき、井戸さしり車轟き、物音の、しばらくも止まざるは、わが住む巷の夕なり

(五) 誠はこれ人心活動の資本にして、かつ人生推移の振軸なり
右講義

◎作文科

實業 (普通記文)

◎算術科

(1) 次式ヲ計算セヨ (但小数點以下第三位ヲサ)

[1] $14 \div 0.035 \times 0.025$ [2] $4.42 \div 0.00213$

(2) $\frac{5}{6} + \left\{ \frac{2}{8} - \left(\frac{7}{8} + \frac{5}{12} \right) \right\}$

(3) 甲某地ヲ發シテ、2時間ノ後乙ガ甲ヲ追フ時、幾時間ヲ乙ハ甲ニ追付クベキカ、又追

付シ所ノ某地ヨリ幾町ノ所ナルカ

但 毎時ノ速力 甲ハ 27_分 乙ハ 33_分

(4) 或ル樹木ノ高ヲ測ラントシ其影ヲ測リシニ 32_尺 アラタリ、其時所持セル 3_尺 ノスラツキ
ヲ垂直ニ立テ其影ノ長ヲ測リシニ 18_尺 アラシト云フ然ラバ其樹木ノ高何程ナルカ

(5) 或人所有金ノ $\frac{3}{5}$ ヲ費シ次ニ其殘ノ $\frac{7}{8}$ ヲ費セシニ殘金 5 圓トナレリ最初ノ所有金何
程ナルシカ

◎熊本縣立工業學校入學試驗問題 (四十二年三月)

◎國語科 (二時間)

(一) 左の漢字の右側に讀方を附け下に解釋を記せ

供 給 版 圖 障 礙 証 數
鐵 索 秩 序

(二) 左の言葉を漢字に改めよ

げんき たいくつ せつめい まめつ
りっぱ けいふおかい

(三) 左の文章を解釋せよ

みづから勤勞して生活を營むは、貴ぶべきこととして、みだりに他人に依頼するは
賤むべきことなり。されどいかなる職業に従事すとも、常に、勤勉にして怠らず、
忍耐にして困難に屈せず、能く正直に働かざるべからず

◎作文科 (二時間)

(一) 卒業後舊師の安否を問ふ文 (日用文)

(二) 櫻 (記事文)

◎算術科 (第一回) (二時間)

(一) 次式ノ計算ヲナセ

$$\left(\frac{8}{6} + 2.3 + \frac{2}{9}\right) \div \left(4.5 + 2 - \frac{1}{3} + 7\right) = \#$$

(二) 次式ヲ最簡ニセヨ

2093

2392

- (三)二人ノ寫字生アリ甲ガ十八時間ニ寫ス書類ヲ乙ハ十二時間ヲ要ス今甲乙兩人ニテ之ヲ寫ストキハ幾時間ヲ要スルカ
- (四)長サ四十間ノ瀛車ガ五町二十間ノ鐵橋ヲ通り抜クルニ一分二十秒ヲ要セリ此瀛車一時間ノ速サ何程

◎算術科 (第二回) (二時間)

- (一)七百六十九ヲ除スレバ四ヲ殘シ九百〇六ヲ除スレバ六ヲ殘スベキ最大除數ヲ求ム
- (二)一萬千五百分時間ニ日時ノ名ヲ命セヨ
- (三)一反三畝歩ノ茶園アリ一坪ニ茶六株宛アリテ一株ヨリ生葉十八匁宛ヲ得、生葉五貫目ヨリハ製茶一貫目宛得ラル、モノトスレバ此茶園ヨリ何程ノ製茶ヲ得ベキカ
- (四)或仕事ヲ甲乙二人ニテ三日間ニ二分ノ一ヲ出來シ其後甲ノミ働キテ五日間ニ殘業ヲ出來シタリ今此一事ヲ甲乙各一人ニテナサバ幾日ヲ要スルカ
- (五)次式ヲ簡單ニセヨ

$$\left\{ \frac{1}{2} + \frac{1}{3} - \left(\frac{1}{4} + \frac{1}{5} \right) \times \frac{1}{6} - \frac{1}{7} \times \frac{1}{8} \right\} + \frac{311}{420}$$

◎理科 (一時間)

- (一)化合ニ就キ例ヲ擧ゲテ説明セヨ
- (二)空氣ノ成分及其割合ヲ記セ
- (三)鐵ガ水中ニ沈ミ水銀中ニ浮ブ理由ヲ述ベヨ

◎地理歴史科 (一時間)

- (一)九州中二市以上ヲ有スル縣名及其市名並ニ一市ヲモ有セザル縣名ヲ列擧セヨ
- (二)左ノ都會ノ所在國名ヲ示セ

オデッサ	モスコ	マルセイユ	リヨン	メルボルン
シドニー	ハルビン	ニューヨーク	カルカッタ	ベルリン
- (三)徳川吉宗ノ産業ニ心ヲ用ヒラレシ事蹟ヲ擧ゲ
- (四)左ノ人名ヲ時代順ニ記セ

細川幽齋	二宮尊徳	北條時宗	福澤諭吉	武田信玄
------	------	------	------	------

◎圖畫科

鉛筆毛筆隨意トス



◎熊本縣立球磨農業學校入學試驗問題

◎國語科

(一)左の文字に讀假名を附せよ

- 撮影 河碛 折伏 丁稚 諒察
- 年嵩 茶漬 炊事番 勝鬨 葱種子

(二)左の解釋をなせ

質素を本として勤儉の美德を發揮すべし。喫烟飲酒は學生の大禁なり平生宜しくその喫飲を戒しめて必ず犯すべからず。歐米の人その出入の時刻動止の寛嚴は社會の貴賤と職業の高卑とによりて必ずしも同じからずといへどもよく規律を守ることが皆一様にしてまことに賞歎するにたへたり

(三)左の語に誤字あらば直せ

- 公平なる裁判 遍頗の所置 秘密の書類 航路の標職
- 材政の富裕 協賛を経て 貯畜憤卷 緩慢に流れず

滲漚たる有様

到著名簿

(四)次の片假名を漢字にて書け

本邦はキカウオンワにしてチミヒヨクなり。農業にジユウジせんとする者はシンシ
ユとニンタイとの二力を奮ひて益コクサンのクワクチャウを務むべきなり。春のト
クシヨクはどこまでもタイタウといふ點にあり。櫻の樹にブスウの花を著けて咲く
時は一時にランマンとしてビレイいふばかりなし

(五)左の熟語の意味を書け

開國論	條約	譯述	知遇	救恤
痕跡	活歴史	豫想外	復雜	保管

◎作文科

- (一)農業學校に入るの目的 (文体隨意)
- (二)福岡共進會へ同道を頼む (書翰文)

◎算術科

- (一)甲ハ六拾圓乙ハ貳拾八圓ヲ有セリ然ルニ等額ノ金ヲ得タルヲ以テ甲ノ三倍ハ乙ノ五倍ト等シクナレリ問フ等額ノ金トハ何程ナルカ
- (二)或人東西兩市ノ間ヲ旅行セシニ其ノ四分ノ三ハ汽車ニテ其ノ二十一分ノ四ハ馬車ニテ行キ、残り十五里ハ步行セリト云フ然ラバ兩市ノ距離ハ如何
- (三)一ツノ峠ノ兩麓ニ甲乙二村アリ甲村ヨリ峠ノ頂上マデハ九里三十四町乙村ヨリ頂上マデハ八里十四町ナリ今上リハ毎分三十六間下リハ毎分六十間ノ速サニテ甲乙二村間ヲ往復スル時間ハ何程ヲ要ス可キカ

(四)次式ヲ計算セヨ

$$\frac{b}{6} + \left\{ \frac{2}{8} - \left(\frac{7}{8} + \frac{b}{12} \right) \right\}$$

◎熊本縣立商業學校入學試驗問題 (四月五日)

◎國語科 (一時間)

(一)讀方

- 1、松脂 2、裾模様 3、脆し 4、顎
- 6、簀の子 7、嫩草山 8、畏り候 9、出稼人 10、硫黄
- 11、黄金色 12、所轄 13、鱧網

(二)講義

- 1、負傷者をいたはる 2、潜水器 3、廢物を利用す
- 4、かばふ 5、學校の名を揚ぐるはたが任ぞ
- 6、やもめ 7、見えそむ 8、うなだる
- 9、棹楫を借らで進まん道めらす 10、激變す

(三)書取

- 1、れんたいきのへりはこーごーへいかのおてぬひとぞ 2、かうもりか

- 3、そはちかくよびます 4、けがせぬやうにちやこーいせよ
- 5、なはとりたまごをうむ

◎綴方 (一時間)

「我家庭の幸福なる模様を詳記せよ」

◎算術科 (第一回) (一時間)

- (1) 茶138斤ヲ金24圓ニヲ買ヒコレヲ賣リテ1割5歩ノ利ヲ得シニ1斤何程ニ賣ルベキカ
- (2) 或人五日間ノ旅行ヲナシ初日ハ5里18町第二日ハ10里20町第三日ハ7里30町第四日ハ9里第五日ハ10里18町ヲ行ケリトイフ一ノ行程平均何程ナルカ
- (3) 或工事ヲ甲乙丙三人ニヲ請負ヒ甲ハ工夫25人ヲ30日間乙ハ30人ヲ20日間丙ハ36人ヲ15日間出シ賃錢總計756圓ヲ得タリ甲乙丙ノ賃錢ノ分前各如何
- (4) $(4\frac{3}{7} - 2\frac{2}{5}) \div \frac{5}{7}$ ヲ計算スベシ
- (5) $(31416 - \frac{25}{8}) \times 0.012$ ヲ計算セヨ

【注意】 (1) (2) (3)ハ式ト答 (4) (5)ハ運算ト答トヲ明カユルベシ

◎算術科 (第二回) (一時廿分間)

- (一)一個7厘ノ蜜柑20個ト一個1錢ノモノ15個ト取難ゼ1個平均9厘ニ賣レバ損益如何
- (二)成人ノ日給75錢ニシテ夜業ヲナストキハ20錢ヲ増ス此人35日間働キテ28圓85錢ヲ得タ
夜業ヲナセシ日數如何

(三)甲乙二人アリ或仕事ヲナスニ甲ハ10日、乙ハ15日ニテヲナスベシ今二人共ニ4日間働クト
キハ全業ノ幾分ヲナシ得ベキカ

(四)次ノ分數ヲ出來ルダケ約シ大サノ順ニナラベシヨ

8	36	100
64	96	160

(五)29.53059日ヲ複名數ニ直セ 但シ秒以下ハ四捨五入セヨ

【注意】 問題(一)(二)(三)ハ式ト答 (四)(五)ハ運算ト答トヲ示セ

◎熊本縣立高等女學校入學試驗問題

◎國語科 (講讀) (一時三十分)

左の左側に線をひける文字に讀みかなをつけ且全文を解釋すべし

(一)笑は心身の良薬なれども時と場合とによりて笑ふべからざることあり。己ひとり樂
しとして、他人の悲をも思はずして笑ふは同情のなき人なり。謹むべき場合に笑ふは
禮を知らざる人なり。儀式、公會等の席にて談笑をつゝしむは、我等文明國民の美風
なり

(二)山櫻はその名の如く山野に自生せるものなり。こずゑに薄紅なる若葉のもゆると共
にまばらに一重の花を開く。その花きはめてやさし。山櫻の一種にはい櫻といふ
ものあり。その香ことにつよく一町四方に及ぶといふ

◎同書取 (三十分)

左の假名を漢字に改むべし

- 六尺残レリト云フ此木綿ハ幾尺アリシカ
 (5) 某女學校ノ四年生ハ七十二名アリテ全校生徒ノ一割二分ニ當ルト云フ全校ノ生徒總數幾何ナルカ

◎算術 棧

〔註釋〕 (1)(11)(111)ノ總數 (1111)ノ總數 (11111)ノ總數

- (1) $(154 \times 2.5 + 12.95) + 12$
 (2) $\left(\frac{5}{8} + 3\frac{3}{4} \times 1\frac{1}{2}\right) + \frac{1}{6}$
 (3) 午前十一時發ノ汽船其ノ日ノ午後二時三十分ニ二十八海里ノ港ニ著セリトイフ一時間ニ我ガ何里何町ノ速度ナルカ 但シ一海里ハ十七町トス
 (4) 縦五間横四間ノ教室ニ四十名ノ生徒ヲ入ルトキハ生徒一人ニツキ幾平方尺ニアタルカ
 (5) 甲乙丙三人ノ所有金ヲシラベシニ乙ハ甲ヨリ拾圓多ク丙ハ甲ヨリ貳拾圓多シ而シテ甲丙ノ和ハ六拾八圓ナリトイフ各所有金幾何ナルカ

◎算術 棧 算術問題集

◎算術 棧

- (1) 次ノ數ノ讀ミ方ヲ書ケ
 [イ] 1234056078987 [ロ] 805250607409803
 (2) 或人反物ヲ1.44圓ニ賣リテ二割モウケタリト云フ其反物ノ原價如何
 (3) 5錢白銅貨ト2錢銅貨ト合セラ100個アリ其價合計2.45圓ナリト云フ各貨ノ數ヲ求メヨ
 (4) 次ノ計算ニ誤アラバ其理由ヲ書ケ
 [イ] $3\frac{1}{4} \times 8\frac{1}{2} = 25\frac{1}{2}$ [ロ] $3.84\frac{1}{2} \div 8\frac{1}{2} = 0.48\frac{1}{2}$
 (5) 次ノ小數ヲ既約分數ニ直シ又分數ハ小數ニ直セ
 [イ] 0.10375 [ロ] $\frac{4803}{40}$
 (6) 或數ヨリ18ヲ引キタルモノノ3分ノ1ハ18ノ3分ノ1ニ等シト云フ其數3ヲ求メヨ

◎國語科

- (一) 入營後日淺きに拘らず上官の訓練と同僚の厚情によりて楽しく任務を果し居候
- (二) 風すでにやみて満月の影涼しき時青松の間に漁船隱見する景色いはんがたなく美し
- (三) かく必死となりて防禦につとめたれども日をふるにしたがひて死者は生じ負傷者はふえ彈藥糧食はやうやくつさんとす

(四) 1、牧畜の業盛なり

2、遺憾なることならずや

3、きはめて生活に適せり

4、今は文部省の所轄となれり

5、聯隊などは諸方に配置してある

(五) 左の語を漢字にて書き直せ

- | | | | |
|--------|--------|-------|-------|
| 1、スミレ | 2、ニハトリ | 3、ニシキ | 4、カハセ |
| 5、カブラ | 6、カゴ | 7、ミドリ | 8、ツバキ |
| 9、イシズエ | 10、トビラ | | |

◎作文

昨日の記

◎宮崎縣立都城中學校入學試験問題

◎算術科

(1) 次ノ計算ヲ行へ

[イ] $(10.1007 + 2.9) + (42.6 \times 7) - 100.$

[ロ] $(3\frac{1}{4} - 2\frac{1}{3}) \div 5\frac{2}{5}$

(2) 二人ノ脚夫アリ甲ハ毎時1里18町24間、乙ハ毎時1里56間ヲ行ク、今甲乙同時ニ同所ヲ出發シ同方向ニ行ケバ、3時間ノ後ニハ何程ハナル、カ

(8) 柿、梨、柿合計830個アリ、總數ノ三割五分ハ柿、四割ハ梨ナリト云フ、各種果實ノ數ヲ求ム

(4) 3.5賈目ノ荷物ノ運賃5圓ナレバ100賈目ノ荷物ノ運賃如何

(5) 八力車ノ速サハ一時間ニ2里ニシテ自轉車ハ5里ナリト云フ、今八力車ニテ朝七時ニ出發シタル旅人ヲ午後一時ニ自轉車ニテ追跡クルキハ何時ニ追付クコトガ出來ルカ

◎國語科

左の文章を解釋せよ

- (一) こども、したいに、さびれゆきて、つひには、都の跡も、田畑とかはるに、いたれるは、せんかたなく悲し
- (二) 大佛再建のことは君が家事なり、われなんぞあづからん

◎書 取

(一) 左の假名を漢字に直せ

- ドーヨー(トヨク) () ショーコ () ハレツ () ギゲイ ()
- サンコー () ケイヨー () コクモツ () コーゾー ()
- ソーレイ () シヤゲキ () ナンギ ()
- キョーケン オノレ フヂシ () チノーラ ケイハツシ ()

(二) [甲] 左の漢字の讀方を書け

- 境 内 天 井 怪 我 眞 紅 合 戦
- 芝 生 鱧 鱧 縁 上 行 幸 拍 子

[乙] 左の語のわけを書け

- 遺 憾 つがふ 廢 物 隱 顯 自 在 鮮 明
- 伶 俐 豫 算 殘 忍 驅 除 牽 先

◎作 文

軍 人

◎宮崎縣立農學校入學試驗問題

(四月一日施行)

◎國 語 科

(一) 左の文の解釋

後日、陣頭に出合ひ候はゞ、互に、人手にかゝり申すまじく候。もし、また、味方にて候はば、わりなき交いたすべし

(二) 左の假名を漢字に改めよ

- リップバ フハイ タイダ カヘイ ユーピンカハセ

(三)左の語句の讀み方及解釋

寸毫の差異

遵奉

遊興

涉獵

かひあらじ

◎作文

我家庭の有様

◎算術科

(1) 次ノ小數ヲ分數ニ化セヨ

0.005

(2) 次ノ式ヲ簡單ニセヨ

$$\left(\frac{8}{9} - \frac{5}{18} \right) + \frac{11}{12}$$

(3) 大豆七升ト小豆九升ト合セラ價壹圓參拾七錢ニシテ小豆ハ大豆ヨリモ一升ノ價壹錢高價ナリト云フ 問フ各々一升ノ價幾何ナリヤ

◎地理歴史科

(一) 徳川幕府ノ諸大名ニ對セシ政策

(二) 左記ニツキ知レル所ヲ記セ

安政大獄

四道將軍

足利義滿

伊達政宗

(三) 鹿兒島ヨリ門司ニ至ル鐵道線路ニ沿ヘル主ナル都會ヲ順次ニ列記セヨ

(四) 左記ニツキ知レル所ヲ記セ

字品

敦賀

札幌

基隆

◎理化科

(一) 哺乳類トハ如何ナルモノカ一ニノ舉ヲ舉ゲテ説明セヨ

(二) 兩性花トハ如何一ニノ例ヲ舉ゲヨ

(三) 黒衣ノ白衣ヨリ暖ナル理ヲ解ケ

(四) 左記ノ物質中アルカリ性ヲ有スルモノヲ記セ

水

硫酸

アンモニア

苛性曹達

鹽酸

硝酸

苛性カリ

炭酸

◎鹿兒島縣立第一鹿兒島中學校入學試驗問題

◎國語科 (讀方)

我等は、既に尋常小學校の課程をへたれば、中學校に入學せんことを志願せり。若し都合能く入學試験に合格せば、其の幸福の極めて大なることを思ひて、常に能く校則にしたがひ、教訓を守り、學友互に相たすけて、運動を怠らす學業を勵み、決して校舎、器具、機械等を破壊し、樹木を折り、校庭を汚すが如きことなく、その他、生徒として爲すまじき行をもせず、愛校の念を以て、種々の任務を盡し、善良の生徒となる覺悟にて、登校せんと欲するなり

◎書取

- (1) キューカ(休暇)
- (2) エカイ(愉快)
- (3) セイシツ(性質)

◎綴方

早起の必要

◎書方

學問は文明進歩の母也 (大字)
縣立第一鹿兒島中學校 (細字)

◎算術科

- (1) $34\frac{2}{7} \times 2\frac{4}{5} - \left(6\frac{7}{8} + 25\frac{7}{16}\right)$ ヲ計算セヨ但シ運算ヲ要ス
- (2) 一日ノ小數0.4978ヲ時、分、秒ニ化シ秒以下ハ四捨五入セヨ
- (3) 或人所有金ノ四分ノ三ニテ書籍ヲ買ヒ殘金ノ五分ノ二ヲ以テ文具ヲ買ヒシニ尙殘金貳圓貳拾五錢アリトイフ、最初ノ所有金ヲ求メヨ
- (4) 鐵道線路ニ沿テ順次ニ甲乙丙丁ノ停車場アリ甲丙ノ距離ト乙丁ノ距離トハ相等シク何レモ乙丙ノ距離ノ八倍ニ等シ、又甲丁ノ距離ハ三十七哩半ナリ、然ラバ甲乙間ノ距離及ビ乙丙間ノ距離如何
- (5) 金參百五拾圓ヲ一年四箇月間貸シテ利息四拾四圓八拾錢ヲ得ル割合ニテ金百貳拾五圓ヲ四箇年貸セバ何程ノ利息ヲ得ルカ

○鹿兒島縣立第二鹿兒島中學校入學試驗問題

(三月二十九日施行)

◎國語科 (甲種)

次の文を講義せよ

人の研究の缺點を發見して自分の學識を誇るよりもおのれが修めた學術や技藝を應用して巧妙な機械でも發明した方が富國の道に於て居る

◎同 (乙種)

(一) 次の單語の讀方及意味を問ふ

イ、紀律 ロ、裁判 ハ、面影 ニ、行在所 ホ、辯解

(二) 次のかなを適當なる漢字にて書け

イ、センキヨ ロ、コーヤク(のこり) ハ、マナイタ ニ、ハカイ(おぼりこ)
ホ、シローコ

[注意] 右甲種乙種別の紙に認むべし

◎習字

松綠沙白風景美麗 (楷書)

◎作文

- (一) 吾が樂 (記事文)
- (二) 雜誌を贈られたるを謝する文 (書簡文)

◎算術科

- (1) 甲乙二人ノ驢工アリ、甲ハ七日ノ間、乙ハ十二日ノ間働キ、賃錢合計拾五圓貳拾錢ヲ得タリコレヲ働キタル日數ニテ割合セラ分クレバ甲乙ノ所得各何程ナルカ
- (2) 一里ノ道ヲ行クニ四十八分ヲ要スル人午前九時ヨリ午前十一時二十四分ヤヅニハ何里ヲ行クカ
- (3) 竿ヲ水中ニ入ルルニ、初メニソノ三分ノ二、次ニ殘リノ三分ノ二入レタルニ、一尺殘レタリト、竿ノ長サ如何
- (4) 米一俵ヲ金五圓五拾錢ニテ買ヒ、五分儲ケテ賣レバ賣價如何
- (5) 地球ノ赤道半徑6377.397浬ヲ里數ニ直セ、但里未滿ヲ四捨五入セヨ

◎鹿兒島縣立川内中學校入學試驗問題

◎算術科

- (1) $2.62 \times 0.0072 + 0.0296$ ヲ計算セヨ
- (2) 一尺ハ鯨尺之八寸ニテタル、鯨尺之2丈8尺ハ何尺ニテタルカ
- (3) $\left(5\frac{7}{12} - 3\frac{11}{15}\right) \times \left(2\frac{2}{3} + 1\frac{1}{2}\right)$ ヲ計算セヨ
- (4) 125里アル地ニ行カントシテ十三日ノ後其地之18里手前ノトコロニシキタリ一日何里ゾ、行キタル割ヲアルカ
- (5) 或ル八五里ニ十七町ノトコロカ力車ニノリ一里ニシキ16錢ノ割ニテ車賃ヲ拂ハントスルノ銀金ヲ出セ

◎國語科

(一)左の文を平易な口語に直せ

箱根山は相模國にあり。山中には箱根七湯とて、古來世に名ある温泉あたり。閑靜にして空氣清く、風景また美なれば浴客年中絶えず、夏は殊に多し。山上には蘆湖

あり。周圍に起伏せる群峯、悉くその影をうつし、富士山遠く西北の空に屹立して亦その影をひたす、之をさかさ富士といふ、景色甚よし。

(二)左の文の大意をかけ

植物には、たいてい、一本の木一本の草に數限のない程、果實がなるものであるから、たとひその種子が地に落ち芽をふいたとしても、十分に日にあたることもできぬし、清い空氣を吸ふこともできないで、到底、満足な植物とは生育し得ないものである。それで、植物には、その種子が方々に散布されるために、それぞれ自然に都合のよい方法がそなはってをる

(三)左の文を文語にてなほせ

あるとき、友だちが二人づれで旅行しましたが、ある山路にさしかかったとき、ふと、熊にであひました。一人は熊の來るのを目早く、見つけて、びっくりして、つれのものには、すこしもかまはないで、いそいで木の上に逃げ上りました

◎鹿児島縣立加治木中學校入學試験問題

◎算術科 (一時間)

〔注意〕 (1)ハ運算ト答 (2) (3) (4)ハ式ト運算ト答トヲ記セ

(1) $0.0001258 \div 0.037$ ヲ計算セヨ

(2) 一斤八拾五錢ノ茶三斤ト一斤六拾錢ノ茶七斤トヲ賣レバ一斤ノ賣リ價平均何程ニツクカ

(3) 薩摩紵一反ヲ六圓貳拾錢ニテ賣リテ原價ノ二割四分利セリト云フ原價何程ナルカ

(4) 鹿児島縣加治木驛ヨリ東京新橋驛迄九百二十八哩半ナルト云フ是ハ何里何町何間ナルカ 但シ一哩ハ十四町四十五間トス

◎算理科 (一時間)

〔注意〕 (1) (2)ハ運算ト答 (3) (4)ハ式ト運算ト答トヲ記セ

(1) $\left(3\frac{1}{2} - 1\frac{3}{5}\right) \times \frac{2}{3} + \frac{3}{4} \div \frac{3}{7}$ ヲ計算セヨ

(2) $783764 + 3407$ ノ商ヲ四拾五入シテ小数第二位迄求メヨ

(3) 鉛筆若干打ヲ14人ノ子供ニ分與スルニ5本ヅツ興フレバ2本餘ルト云フ幾打ナルカ

(4) 島蟹桔 112 個ヲ兄弟二人ニ分配セシメ弟ノ取リ前ハ兄ノ取リ前ノ四分ノ三ニ當ルト云 各取リ前幾何ナルカ

◎國語科

(一)左の文のわけをかけ

朝早く起きて沖の方を見渡せば、なかばもやにかくれたる島島の間を、多くの漁船の櫓の音勇ましく、こぎ出づるあり。その様、木の葉の風に散るが如し。やがてその漁船もしだいに遠ざかり行けば、かなたの島かげより太陽、のっとあらはれて、海はたちまち金の波をたゞよはす

(二)左の語のわけをかけ、又よみ方のかなをつくべし

廢物利用	遺傳	證據	捕獲	破裂
破竹の勢	現象	膨脹力	測量	炊事

(三)左の語を漢字にかきあらためよ

- コキョー
- ナンギ
- デンボー
- キシヤ
- ボーガイ
- センキョ
- リキヤク
- ル
- ス
- ノーフ
- ケシキ

〔注意〕 右三題とも別々の紙にかけ

◎作 文

(一)早起を人にすゝむる文

(二)儉 約

◎鹿兒島縣立川邊中學校入學試験問題

◎國 語 科 (講讀) (八十分)

(一)次の文をわかり易く解釋せよ

伊能氏は、世々、酒と醬油との醸造を業としたりしが、忠敬の養父はやく死して、家産大いに衰へしかば、忠敬率先して勤儉を行ひ、つひにふたゝびゆたかならしむることをえたり

(二)次のことばを解釋せよ

イ、幣 帛 () ロ、別格官幣社 () ハ、藥劑室 ()

ニ、金剛杖 () ホ、廢物利用 ()

(三)次のことばに讀み假名をつけよ

イ、硫 黄 ロ、行在所 ハ、遺 言 ニ、乳 呑 子

ホ、最 期

(四)次の假名を漢字に改めよ

イ、所の名 サツマ () カゴシマ () カワナベ ()

ロ、人の名 シマツナリアキ () サイゴータカモリ ()

 オークボトシミチ ()

ハ、人のからだにあるもの カホ () ハナ () ミミ () マユ ()

◎作 文 (五十分)

紙 (文章体)

◎習 字 (五十分)

松は緑に砂白くして風景美なり。(楷書)